

平成 2 7 年度版

札幌の観光

TOURISM OF SAPPORO

札幌市

SAPPORO

目 次

第 1 章 札幌市の観光への取り組み	
1 平成 27 年度観光コンベンション部の事業概要	1
2 平成 27 年度観光文化局観光コンベンション部の機構・職員数	10
3 平成 27 年度予算の概要	11
4 トピックス	13
第 2 章 観光客の入り込み状況	
1 平成 26 年度の動向	14
2 観光客の入り込み状況	15
第 3 章 宿泊施設	
1 宿泊調査の概要	23
2 宿泊施設の状況	24
3 宿泊施設利用状況	25
4 外国人の宿泊状況	28
5 修学旅行生の宿泊状況	32
6 定山溪地域の宿泊状況	34
第 4 章 イベントとコンベンション	
1 札幌でのイベント開催状況	39
2 札幌での MICE 開催状況	47
第 5 章 参考資料	
1 観光施設の利用状況	48
2 定期観光バス利用者数	50
3 北海道さっぽろ「食と観光」情報館・ 北海道さっぽろ観光案内所利用者数	51
4 札幌発着航空路線	52
5 気象概況	54
6 札幌観光のあゆみ	55
7 平成 27 年度イベントカレンダー	58

第1章 札幌市の観光への取組

1 平成27年度観光コンベンション部の事業概要

各事業の詳細については、【 】内に記載している各担当係までお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

札幌市観光文化局観光コンベンション部観光企画課

電話 011-211-2376

○観光客の受け入れ環境整備事業

(1) 観光案内所の運営管理【観光振興担当】

来札客に各種観光情報を提供するため、市内に観光案内所を設置しています。常設の案内所のほか、観光シーズンやイベントに合わせて設置する案内所があります。

また、外国人来札客に対しての観光情報提供場所として、国際観光振興機構（日本政府観光局：JNTO）の認定による「外国人観光案内所」（下記注）があります。

※注 カテゴリー1：何らかの方法での英語対応、地域の情報を提供

カテゴリー2：英語対応可能なスタッフが常駐、広域の案内を提供

【観光コンベンション部案内所一覧】

名称	概要
北海道さっぽろ観光案内所 (カテゴリー2)	所在地：中央区北6西4 JR札幌駅1階西側コンコース 定休日：年中無休 営業時間：8:30～20:00 電話番号：011-213-5088
カッコウの窓口	所在地：中央区北1西2 北海道経済センタービル4階 札幌観光協会内 定休日：土日祝、年末年始 営業時間：8:45～17:15 電話番号：011-211-3341
大通公園観光案内所	所在地：中央区大通西3丁目 開設期間：春～秋季のみ 平成27年は4/24～10/31まで開設 定休日：開設期間中は無休 営業時間：9:30～17:30（4・5月、9・10月） 9:00～18:00（6～8月） 電話番号：なし
定山溪観光案内所	所在地：南区定山溪温泉東3丁目 定休日：年末年始 営業時間：9:00～17:00 電話番号：011-598-2012
札幌国際プラザ (カテゴリー1)	所在地：中央区北1西3札幌MNビル3階 定休日：日祝、年末年始 営業時間：9:00～17:30 電話番号：011-211-3678
雪まつり観光案内所	所在地：中央区大通西6・9丁目 開設期間：雪まつり会期中のみ 平成28年は2/5～2/11まで開設予定 定休日：雪まつり会期中無休 営業時間：9:00～22:00 電話番号：なし

(2) **観光マップ制作【観光振興担当（日本語版）観光誘致・受入担当（外国語版）】**

来札客の円滑な周遊をサポートするためのツールとして、中心部及び広域マップに主な観光施設を掲載した「さっぽろ観光マップ」を発行し、市内各案内所等で配布しています。

(3) **観光案内板の管理【庶務係】**

来札客の利便性を図るために、191基の観光案内板を設置しています。表示言語は、日本語・英語・中国語（簡体字・繁体字）・ハングルの4言語です。また、ピクトグラム（絵文字表記）などユニバーサルデザインの採用にも努めています。

(4) **都心部観光バス待機場の設置【観光誘致・受入担当】**

観光バスで訪れた観光客が街なかを見学している間、バスが路上駐車をしなくても済むように、札幌市と北海道バス協会が観光バス専用の待機場を設置し、北海道バス協会が管理運営をしています。

所在地：中央区南8条西2丁目

〔平成26年度利用台数15,236台〕

利用時間：8:30～21:00 ※平成27年8月3日より利用時間を延長

収容台数：30台

また、近年の外国人観光客の増加に伴い、市内中心部に流入する観光バスが増加していることから、平成27年8月21日から平成27年10月31日までの期間、北1条西9丁目に観光バス都心部臨時待機場を設置しています（収容台数：12台）。

(5) **札幌いんふお運営事業【MICE推進担当】**

スマートフォンやタブレットPC等に対応した観光アプリケーションソフトウェア「札幌いんふお」を運営し、札幌の魅力あるタイムリーな情報を日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル、タイ語の多言語で提供しています。観光情報のほか、位置情報を利用して、目的地やユーザー周辺の情報を提供するなど、国内外の観光客の札幌滞在、周遊を促進します。

(6) **公衆無線LAN環境整備【MICE推進担当】**

市内の観光スポット等において、外国人観光客のニーズが高い公衆無線LAN（Wi-Fi）環境の整備を進めます。

27年度の整備予定：市営地下鉄主要駅、大通公園、札幌コンベンションセンター、定山溪温泉エリア、円山動物園、チ・カ・ホ&北3条広場

○おもてなし推進事業【観光振興担当】

(1) **観光ボランティアの運営**

大通公園観光案内所や北海道さっぽろ観光案内所、雪まつり観光案内所で観光案内を行う市民ボランティアの活動を支援しています。

登録数は176名（男66名・女110名）、平均年齢は62.7歳であり、活動は交代制となっています（平成27年8月現在）。

(2) **札幌おもてなし委員会**

まち全体のおもてなし向上を目的として、観光関連団体（経済団体、観光関連事業者、都心部商店街、市民ボランティア、行政など）と連携・協力して設立した「札幌おもてなし委員会」の運営を行っています。大規模コンベンション等でのおもてなしや観光関連事業者の情報共有・ネットワーク化を行い、おもてなしのレベルアップを図っていきます。

○観光情報の発信

(1) ホームページの運営管理

ア) 観光情報サイト「ようこそさっぽろ」の運営管理【観光魅力づくり担当】

札幌市の公式観光情報サイトとして「ようこそさっぽろ」を公開しています。

このサイトは、交通機関や観光施設等の基本情報に加え、季節のイベントや新たな札幌の魅力を紹介する特集記事など、バラエティに富んだ観光情報を提供しています。日本語のほか、英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・タイ語版があります。

ようこそさっぽろ <http://www.welcome.city.sapporo.jp>

イ) リアルタイム情報発信システム運営【観光振興担当】

市内における観光、文化、交通、イベント情報及び都心部のショッピング情報を集約し、市民及び観光客へわかりやすく提供すること、また、ホテルや観光案内所等の案内業務と連携することで、本市を訪れる観光客へのサービス向上を図ることを目的として「大通情報ステーション」を運営しています（市民まちづくり局都心まちづくり室に予算を委託し運営）。

所在地：地下鉄南北線「大通駅」コンコース横（出口5横）

定休日：年末年始（12/29～1/3）

営業時間：10：00～20：00 ※日・祝祭日は19：00まで

URL <https://www.sapporo-info.com/>

携帯電話用 URL <https://www.sapporo-info.com/sp/>

(2) 観光メールマガジンの配信【観光魅力づくり担当】

札幌観光の旬の魅力を広く発信するため、首都圏をはじめとする旅行会社の方々や観光関連会社の方々、市内外の一般の方々などを対象に毎月観光メールマガジンを配信しています。

メールマガジンの配信は、下記のホームページから申し込むことができます。

[平成27年8月現在の配信登録数 約2,350件]

札幌の観光行政(メールマガジン配信申込・バックナンバー紹介)

http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/mail_magazine/mail_magazine.html

(3) 観光情報共有メーリングリストの管理運営【観光魅力づくり担当】

季節情報(桜開花情報、紅葉情報など)や観光施設運休情報(もいわ山ロープウェイ、札幌近郊のスキー場など)、各種イベント情報等の観光関連情報について、観光案内所や市内ホテル関係者等で共有するためのメーリングリスト「観光情報ネット」を運営しています。

(4) 観光写真ライブラリー【観光魅力づくり担当】

企業等が札幌の観光ガイドブックやパンフレット制作を行う際に必要となる市内の観光スポット等の写真を保有しており、ホームページで無料ダウンロードサービスを行っています。[平成27年8月現在 約3,260枚保有]

観光写真ライブラリー

<http://www.welcome.city.sapporo.jp/photolibrary/>

(5) Twitter（ツイッター）【観光魅力づくり担当】

Twitterにおいて「札幌市観光コンベンション部」の名前でアカウントを設けており、イベントの告知をはじめとした観光情報の発信を行っています。

[平成27年8月現在のフォロワー数 約26,000人]

札幌市観光コンベンション部@Sapporo_tourism(Twitterアカウント)

http://twitter.com/Sapporo_tourism

(6) Facebook (フェイスブック)【観光魅力づくり担当】

Facebookにおいて、日本語版と英語版のアカウントを設けており、写真を交えて札幌市内及び近郊の観光情報等の発信を行っています。

ようこそさっぽろ～札幌市の観光案内(日本語版)

<http://www.facebook.com/sapporocity>

Welcome to Sapporo(英語版)

<http://www.facebook.com/SapporoNow>

○集客交流拠点魅力アップ事業【観光魅力づくり担当】

(1) 藻岩山施設の運営・管理

藻岩山の観光施設について、より多くの市民・観光客に楽しんでいただけるよう施設管理や、各種イベントの充実を図っています。

(2) 鴨々川・中島公園エリア観光魅力アップ事業

昔ながらの街並が残り、日本的な歴史を感じられる鴨々川・中島公園エリアの魅力を再発掘し、観光資源として独自の価値を創出・発信することで観光客満足度の向上と誘客促進を図っていきます。

○さっぽろツーリズム推進事業【観光魅力づくり担当】

定番だけではない札幌ならではの魅力を生かした新たな観光コンテンツ(さっぽろツーリズム)の創造・発信に取り組んでいます。

○国内外へ向けた観光プロモーション事業

(1) 国内プロモーション事業【観光振興担当】

札幌の魅力を伝え、来札意欲を喚起させるため、一般消費者へのプロモーション事業や旅行会社等を対象とした商談会・視察会を実施するほか、写真や映像素材のライブラリーを整備し、札幌の魅力発信の強化に取り組みます。

ア) 観光説明商談会・視察会事業

さっぽろ広域観光圏推進協議会*¹や道内中核都市観光連携推進協議会*²等との連携により、道内外の旅行会社、航空会社及び旅行誌出版社を対象に視察会を兼ねた観光説明商談会を実施し、商品化や各種媒体への露出を促します。

※1 さっぽろ広域観光圏推進協議会 8ページ参照

※2 道内中核都市観光連携推進協議会 7ページ参照

イ) インターネット来札キャンペーン事業

インターネットを活用した来札キャンペーンを実施し、多くのエンドユーザーに冬の魅力を発信することで観光閑散期における来札観光客の増加を図ります。

ウ) フォト・ムービーライブラリー整備事業

札幌の魅力ある観光資源を収録した写真や映像素材を収集し、各種プロモーションに活用していくとともに、企業等が自社の広告媒体等に掲載できるようインターネット等を通じて提供することで、露出機会の拡大を図ります。

エ) さっぽろ雪めぐり回廊事業【観光魅力づくり担当】

さっぽろ雪まつりの期間中、多くの観光客や市民が往来する札幌駅前通地下歩行空間において、札幌の観光情報や創造都市としての魅力を発信する場として、さっぽろ雪めぐり回廊を実施します。

(2) 国際プロモーション事業【観光誘致・受入担当】

平成 26 年度の外国人宿泊者数は、141 万 6 千人で過去最多となり、これまでで最多であった平成 25 年度の 105 万 5 千人と比較すると 34.2%の増加となりました。

札幌市では、さらなる外国人観光客の増加を図るため、現地での観光プロモーションや国際旅行博覧会への出展、招請事業などにより、札幌の観光情報の提供や魅力の発信を行っています。

今後も国ごとのマーケット情報を踏まえた形で、札幌の魅力を効果的に伝えられるプロモーションを検討します。

ア) 現地プロモーション事業

中国とタイを対象に、公募型プロポーザルによる事業を行います。

イ) 国際旅行博覧会出展事業

旅行関係者や旅行に関心の高い一般市民が集まる場で、観光PRや情報提供を行うことにより、誘客につなげると同時に、来場者からの聞き取りによる市場調査を行います。

27 年度出展予定：BITE（中国）、GATF（インドネシア）、TITF（タイ）、トラベルマート（日本）等

ウ) 招請事業

札幌の魅力を実際に体験してメディアを通じ広く発信することや、札幌を訪問地とする旅行商品の造成を目的として、TV局、旅行雑誌等のメディアや、旅行会社等の関係者を招請します。

27 年度実施予定：タイ、シンガポール、マレーシア、ベトナム、フィリピン

エ) 現地広告事業

インドネシア、マレーシアで開催される旅行博覧会の期間にあわせて、公共交通機関や屋外広告等を利用した広告事業を実施します。

オ) 観光マップ制作

海外からの観光客の円滑な周遊をサポートするためのツールとして、中心部及び広域マップに主な観光施設を掲載した、外国語版「さっぽろ観光マップ」を発行し、市内各案内所にて配布しています。

制作言語：英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、タイ語

○MICE 誘致・支援事業【MICE 推進担当】

企業等の会議（Meeting）、報奨旅行（Incentive Travel）、国際会議・学術会議・学会等（Convention）、展示会・イベント（Exhibition/Event）の頭文字を取り、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベント等の総称として用いられている「MICE」は、高い経済効果や国際的なブランド力の向上に繋がるものと期待されています。

札幌市の MICE の推進にあたっては、公益財団法人札幌国際プラザ・コンベンションビューローがワンストップサービス機能を担いながら、MICE 見本市への出展、キーパーソンの招請などの誘致プロモーション、MICE 開催のコーディネートや受入の支援、首都圏での情報収集と誘致活動を行っているほか、コンベンションの運営費用にかかる助成金制度やインセンティブツアーへのサポート制度を運用しています。

札幌市では、平成 27 年 4 月に、今後 5 年間の MICE 推進の新たな取組の方向性を定めた「札幌 MICE 総合戦略」を策定しました。今後は、「札幌の魅力あふれる“ONLY ONE” MICE 都市」を目指し、MICE 誘致における札幌の独自の強みを生かしながら、現状分析を踏まえた新たな取組を展開していきます。

○PRツールの制作、配布・貸出【観光振興担当】

札幌の観光の魅力を視覚的にアピールしていくために、広報宣伝物を制作し、配布または貸出を行っています。

(1) 観光PR用DVD・映像ライブラリー素材

本市では、観光PR用のDVDを制作しており、様々なPRの機会をとらえて放映や配布を行っています。また、制作時に撮影した映像の一部をライブラリーとし、DVDとともに広く貸し出しています。

貸出物の名称	言語	メディア	備考
「CINEMATIC CITY SAPPORO」	日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル	DVD	初版：平成23年度 改訂：平成24年度
「歓迎交響曲 札幌」	日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル、タイ語、ロシア語	DVD	初版：平成13年度 改訂：平成25年度 ※バージョン付き
「Artscape SAPPORO」	日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル、タイ語、ロシア語	DVD	初版：平成26年度
「CINEMATIC CITY SAPPORO」 映像ライブラリー素材		DVD[MPEG-2]	解像度 720×480
		テープ[HD-CAM]	解像度 1440×1080
「歓迎交響曲 札幌、 Artscape 札幌」 映像ライブラリー素材		DVD[MPEG-2]	解像度 720×480
		テープ[HD-CAM]	解像度 1440×1080

札幌市ホームページ「札幌観光PR用映像及び映像ライブラリー素材について」

<https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/eizo/eizo.html>

ようこそさっぽろ「札幌観光映像」のページ

<http://www.welcome.city.sapporo.jp/learn/movie/>

(2) 観光PRパンフレット・ポスター

本市では、さまざまな機会をとらえた幅広いプロモーション活動を行うため、観光PRパンフレットとポスターを制作しています。制作したパンフレットやポスターは、全国各地で行われる物産展や各種イベント等で配布、掲出しています。

○来札観光客の動向調査・分析、結果についての情報提供【庶務係】

(1) 来札観光客数、外国人宿泊者数の調査

札幌市への来札観光客の入込数や宿泊施設の利用状況などの調査を行い、本書「札幌の観光」やインターネットで公開しています。

札幌の観光行政(観光統計データ)

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/statistics/statistics.html>

(2) 来札観光客動態調査

来札観光客の動態を明らかにし、今後の観光行政に活用することを目的に、以下の調査を実施しています。

なお、過去の調査結果はホームページで公開しています。

札幌の観光行政(計画・調査レポート)

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/program/program.html>

ア) 来札観光客満足度調査

道外からの観光客を対象に、来札観光の満足度、観光消費額、宿泊日数、再訪意

向などに関するアンケート調査を実施しています。

〔平成 26 年度 来札観光客の札幌観光に対する総合満足度：92.5%〕

イ) 外国人観光客動態調査

外国人観光客を対象に、市内での観光行動や満足度などに関するアンケート調査を実施しています。

〔平成 26 年度 外国人観光客の札幌観光に対する総合満足度：96.6%〕

○札幌市観光まちづくりプランの策定【庶務係】

札幌市では、平成 25 年度に、観光を通じた豊かなまちづくりを進めるため、「札幌市観光まちづくりプラン」を策定しました。

このプランは、札幌観光の現状分析を行ったうえで、目標像として「産民学官が連携する観光まちづくりの実現」を掲げ、基本的な施策の方向性や優先的に実施すべき重点施策など、平成 34 年度までの 10 年間の観光の取組の方向性を示しています。

なお、観光を取り巻く社会経済情勢の変化に対応するため、統計データの更新や新たな取組の追加を行い、情勢適応型の計画として、柔軟に見直しを行うこととしています。

札幌の観光行政(札幌市観光まちづくりプラン)

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/plan/index.html>

○定山溪地区の観光振興【観光魅力づくり担当】

平成 27 年 3 月に策定した「定山溪観光魅力アップ構想」に基づき、定山溪地区のソフト事業の充実や必要なハード整備に向けた取組を行っていきます。

(1) 定山溪観光客誘致関連

地域が実施するイベントやプロモーションなど来客誘致強化や受入体制の充実を目的とした事業への支援を行います。また、平成 28 年に開湯 150 周年を迎えることから、周年記念行事等への支援を実施します。

(2) 定山溪エリア集客交流拠点施設等基本計画及び景観ガイドラインの策定

定山溪地区の魅力向上を目指し、集客交流拠点施設及び当該施設を核とする各種施設の整備に関する基本計画並びに地域の特色をいかした景観的な魅力を高めるためのガイドラインの策定に向けて、検討を行っています。

(3) 定山溪観光魅力アップ空き店舗活用補助事業

定山溪地区のにぎわい創出に向け、定山溪温泉街の空き店舗活用にかかる地元ニーズや物件所有者の意向等の調査を実施し、空き店舗への出店を促進するための支援を行います。

(4) 定山溪にぎわいプロジェクトの実施

市立札幌開成中等教育学校と協同し、定山溪地区における体験学習の推進を行うことにより、定山溪の魅力向上に取り組むサポーター育成を図ります。

○北海道内の魅力を活かした広域連携による周遊、滞在の促進【観光振興担当】

札幌市の周辺市町村に広がる大自然を観光資源とした滞在型観光の促進や道内中核都市間において道内外観光客の域内交流を図るなど、北海道の広域的な魅力を活かすために自治体間において連携した取組を行っていきます。

(1) 札幌広域圏組合

札幌広域圏組合は、広域的な地域振興を図ることを目的に、石狩管内 8 市町村で構成している特別地方公共団体です。圏域内交流や圏域振興については構成市町村と密度の濃い連携のもと、互いの強みを活かしながら、「点」としてではなく「面」として札幌

圏域の魅力づくりを行っていきます。

平成 27 年度は、圏域住民の域内循環活性化を目的として、札幌圏域の価値ある食の「逸品」を発掘して紹介するほか、地域の創意工夫に満ちた着地型観光商品「地域旅」を核に、地域の魅力を組み合わせた圏域住民向けのおでかけプランを提案し、情報発信します。

(2) 道内中核都市観光連携協議会

北海道内の中核都市(函館市・旭川市・釧路市・帯広市・北見市・札幌市)による「道内中核都市観光連携協議会」を平成 23 年 4 月に設立しました。平成 27 年度は、域内交流を目的とした「道内 6 都市集客・周遊プロモーション事業」(中核 6 都市の観光施設を巡るスタンプラリーの実施)をはじめ、北海道さっぽろ「食と観光」情報館イベントスペースにおいてポスターの掲出及びパンフレットの配架などを行います。

(3) さっぽろ広域観光圏推進協議会

札幌市中心部などの都市としての魅力と周辺市町村に広がる大自然を観光資源とした札幌圏での 2 泊 3 日以上滞在型観光を促進するため、周辺市町村や民間事業者と連携して「さっぽろ広域観光圏」を設立しました。「さっぽろ広域観光圏」では、少ない移動時間で都会と自然の両方を満喫できることをメリットとして各種事業を展開しています。平成 27 年度は、道内大手旅行雑誌とタイアップし圏域内のドライブコースや観光情報を発信するほか、圏域内の隠れた魅力を発掘するためフォトコンテストキャンペーンを実施します。

○各種まつりの連絡調整【事業調整担当】

(1) さっぽろ雪まつり

昭和 25 年に始まったこのまつりは、札幌を代表する世界的なイベントで、平成 28 年で 67 回を迎えます。約 200 基の雪氷像が 7 日間にわたり市民や観光客を楽しませます。(つどいむ会場は第 67 回より 1 4 日間開催予定) 第 66 回さっぽろ雪まつりでは、235 万人の方が来場しました。

(2) さっぽろライラックまつり

ライラックの開花時期に大通公園で開催。昭和 34 年に第 1 回が開かれ平成 27 年で 57 回を迎えました。

(3) Y O S A K O I ソーラン祭り

平成 4 年に始まったこの祭りも平成 27 年で 24 回を迎え、約 200 万人の来場者が訪れる札幌の初夏を彩る一大イベントです。

(4) さっぽろ夏まつり

昭和 29 年に夏の観光名物の新規開拓を目指し誕生。平成 27 年で 62 回を迎えました。イベントの中心となっているのが福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデンと北海盆踊りで、都市公園で 4 大ビールメーカーが一同にビアガーデンを開催するのは全国的にも珍しいものです。

(5) さっぽろオータムフェスト

平成 20 年度から、札幌の新たな秋のイベントとして開催。平成 27 年で 8 回目の開催となります。「北海道・札幌の食」をメインテーマとして、道内各地の旬の食材、ご当地グルメやラーメン、道産のお酒などを提供します。平成 26 年には、約 200 万人の方が来場しました。

(6) さっぽろ菊まつり

昭和 38 年に菊作り愛好者が増える中、小規模な同好会活動が一本化され、全市的なスケールのイベントとして誕生。平成 27 年で 53 回を迎えます。平成 23 年の第 49 回か

らは、メイン会場を同年開通した札幌駅前通地下広場に移しました。

(7) さっぽろホワイトイルミネーション

昭和 56 年に秋の観光シーズンとさっぽろ雪まつりをつなぐイベントとして誕生。平成 27 年で 35 回を迎えます。会場は大通公園、駅前通り及び南一条通りで、総数 45 万個もの電球が飾られ北の街の夜を幻想的に彩ります。

(8) ミュンヘンクリスマス市 in Sapporo

平成 14 年にミュンヘン市との姉妹提携 30 周年を記念し開催されました。会場は大通西 2 丁目で、ドイツのクリスマス市にちなんだ物販が行われ、札幌とミュンヘンの国際的な交流の場として市民に親しまれています。

○「札幌コンベンションセンター」の運営管理【MICE 推進担当】

国際会議や各種学会等の大規模な会議に対応できる大型コンベンション施設を設置しています。

〔札幌コンベンションセンター〕

所在地	白石区東札幌 6 条 1 丁目
電話番号	0 1 1 - 8 1 7 - 1 0 1 0
開設年月	平成 15 年 6 月
構造／延床面積	鉄骨鉄筋コンクリート造、地下 1 階地上 3 階／20, 309. 90 m ²
開館時間	午前 9 時から午後 10 時まで（休館日 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日）
管理運営	SORA-SCC 共同事業体（指定管理者）
主要施設	大ホール（シアター形式 2,500 人収容）、特別会議室（シアター形式 700 人収容） 中ホール（シアター形式 600 人収容）、小ホール（固定席 193 人収容） 会議室（15 室）、野外展示場、駐車場（475 台収容）
敷地面積	41, 018. 51 m ²
(URL)	http://www.sora-scc.jp/

○「札幌国際ユースホステル」の運営管理【庶務係】

来札観光客に低額な料金で、安全で快適な宿泊を提供する施設として札幌国際ユースホステルを設置しています。

〔札幌国際ユースホステル〕

所在地	豊平区豊平 6 条 6 丁目 5 番 35 号
電話番号	0 1 1 - 8 2 5 - 3 1 2 0
開設年月	平成 12 年 4 月
構造／延床面積	鉄筋コンクリート造 地下 1 階付 4 階建／1, 967. 64 m ²
定員／利用期間	120 人／通年
管理運営	一般財団法人北海道ユースホステル協会（指定管理者）
宿泊料金等	宿泊 3, 800 円（中学生以下 3, 300 円、4 歳未満無料）（冷暖房、シーツ料、税込）食事（朝食 680 円）
敷地面積	918. 93 m ²
(URL)	http://www.youthhostel.or.jp/kokusai/

2 平成 27 年度観光文化局観光コンベンション部の機構・職員数

局長	部長	課長	係長	係員
観光文化局長	観光コンベンション部長	観光企画課長	庶務係長	2名
			主査（調整）	
			事業調整担当係長	1名
		観光振興担当課長	観光振興担当係長	2名
			観光魅力づくり担当係長	2名
			シティPR担当係長 （総務局東京事務所シティセールス担当係長兼務）	
		国際観光・MICE推進担当課長	観光誘致・受入担当係長	2名
			MICE推進担当係長	2名
		定山溪地区担当課長 （南区定山溪出張所長兼務）	定山溪地区担当係長 （南区定山溪出張所次長兼務）	
		1名	1名	4名
合計職員数 26名				

3 平成 27 年度予算の概要

《平成 27 年度観光コンベンション部 予算の概要》

予算総額 1,538,508 千円（対前年度当初予算比 74.4%の増）

観光振興費

・観光企画宣伝費	58,932 千円	事務経費
・観光案内所運営費	58,284 千円	札幌駅、定山溪、大通公園の観光案内所運営
・観光施設運営管理費	165,325 千円	定山溪地区観光関連施設等の維持管理
・夜のさっぽろ魅力創造事業費	5,000 千円	夜間観光コンテンツの研究及びモデル事業の実施
・さっぽろツーリズム推進費	5,000 千円	新たな観光コンテンツの創造・発信

観光行事等助成費

・観光行事等助成費	120,542 千円	各種まつり、札幌観光協会等への補助
-----------	------------	-------------------

集客交流促進費

・国内観光振興事業費	32,860 千円	国内観光客誘致事業の実施
・国際観光促進事業費	54,330 千円	アジアを中心とした海外からの観光客誘致事業の実施
・外国人おもてなしコミュニケーション講座事業費	10,000 千円	外国人おもてなしコミュニケーション講座の実施
・MICE・観光客受入環境整備事業費	88,000 千円	観光施設等の公衆無線 LAN 環境の充実
・観光活性化基礎調査費	25,373 千円	観光客満足度調査、観光イベントの経済効果調査
・おもてなし推進事業費	10,487 千円	観光客に対する市民ぐるみのおもてなし事業の実施
・広域連携による観光振興事業費	11,258 千円	さっぽろ広域観光圏等による周遊事業の展開
・札幌いんぷお運営費	11,600 千円	携帯端末を活用した情報提供による周遊促進
・戦略的観光資源発掘・創出事業費	6,000 千円	外国人観光客のニーズに合致した観光資源の発掘・創出
・国際観光有望市場誘致強化事業費	18,000 千円	タイ・インドネシアからの観光客誘致事業の実施
・外国人観光客受入環境整備事業費	2,400 千円	コールセンターにおける観光情報の提供、公衆無線 LAN の環境整備
・ムスリム旅行者有望市場誘致強化事業費	25,500 千円	ムスリム旅行者誘致強化
・観光バス路上駐車対策事業費	29,000 千円	観光バスの路上駐車対策
・外国人観光客受入推進事業費	2,000 千円	観光案内所のあり方調査
・プレミアム付旅行券発行事業費	148,000 千円	プレミアム付旅行券の発行

都市魅力向上費

・さっぽろ雪まつり事業費	213,537 千円	実行委員会への補助・大通会場における大雪像制作
・さっぽろ雪まつり魅力アップ事業費	185,000 千円	雪めぐり回廊、プロジェクションマッピング、アートステージ等の実施
・定山溪地区魅力アップ事業費	39,000 千円	定山溪の魅力向上に向けた構想の策定及び支援事業の実施
・集客交流拠点魅力アップ事業費	11,996 千円	藻岩山施設の運営管理、各種ソフト事業の実施等
・さっぽろホタテフェスト事業費	32,830 千円	北海道・札幌の食をテーマにしたイベントの開催
・さっぽろホワイトイルミネーション魅力アップ事業費	50,000 千円	新規オブジェ制作、LED 風船実施等

コンベンション推進費

・MICE 施設整備検討事業費	5,500 千円	MICE 施設整備に関する調査
・コンベンションビューロー運営費補助金	68,754 千円	コンベンションビューローの事業に対する補助
・MICE 誘致促進補助金	13,000 千円	MICE 誘致促進のための開催費補助
・MICE 推進事業費	31,000 千円	見本市の出展など、MICE 誘致に係る事業の実施

4 トピックス

○外国人宿泊者数の増加

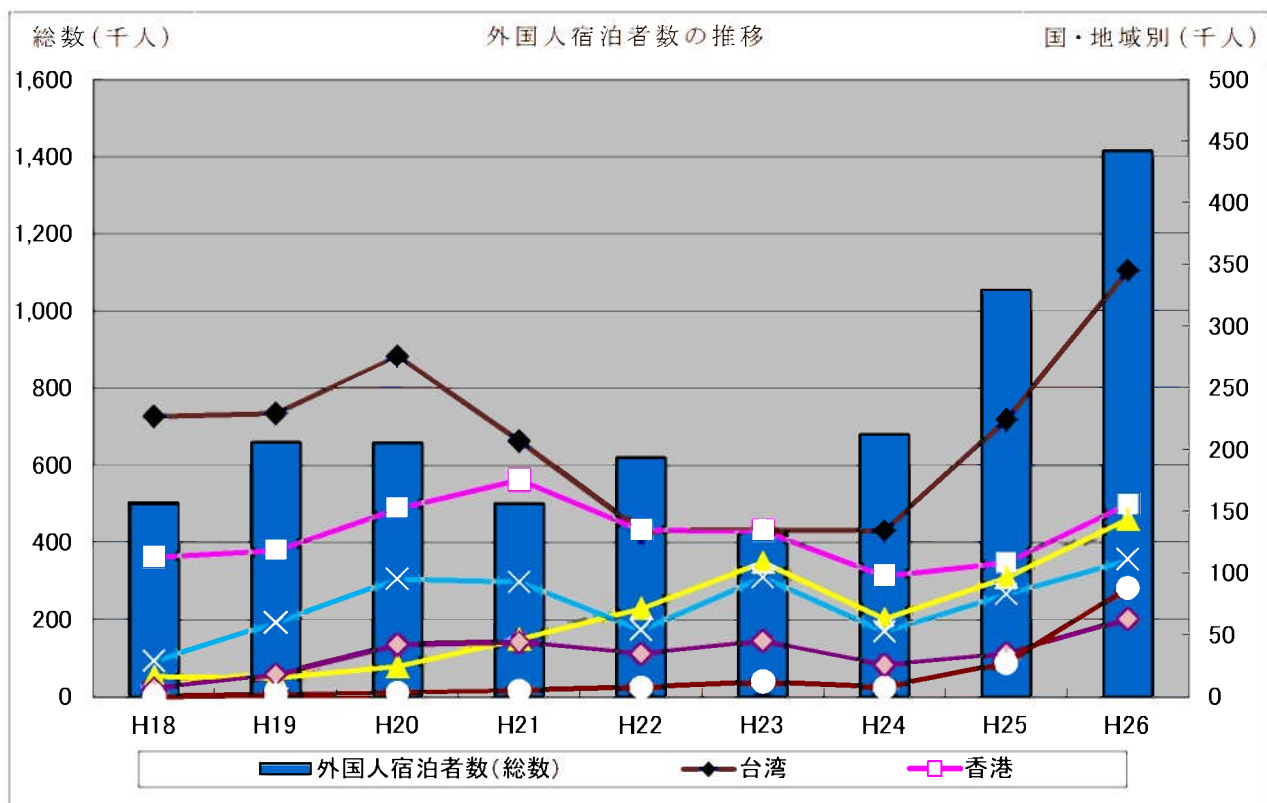
【庶務係】

平成 26 年度における札幌市の外国人宿泊者数は年間 142 万人となり、過去最多を記録した平成 25 年度の年間 105 万人と比較すると 34.2% の増加となりました。

国・地域別に見ますと、東南アジアからの宿泊者数が伸びており、特にフィリピンからの宿泊者数は前年度に比べて約 2.5 倍となっています。また、札幌市における外国人宿泊者の大半を占める東アジア(台湾・香港・中国・韓国)からの宿泊者数についても、順調な伸びを示しています。

主な増加要因としては、円安基調の継続や訪日ビザ要件の緩和措置、消費税の免税制度の拡充などが考えられます。

日本全体でも平成 26 年の訪日客数は 1,341 万人となり、初めて年間 1,300 万人を突破しました。国では平成 32 年までに訪日客数年間 2,000 万人達成を新たな目標としています。札幌市においても、平成 25 年度に策定した『札幌市観光まちづくりプラン』の中で、外国人宿泊者数を平成 34 年度までに年間 157 万人にすることを数値目標として設定しており、今後は、特に東南アジア圏を有望市場として観光客誘致を強化し、更なる外国人宿泊者数の増加を目指していきます。



第2章 観光客の入込状況

1 平成26年度の動向

(1) 概況

平成26年度に札幌を訪れた観光客は1,341万6千人となり、過去5番目に多い数となりました。

< 来札観光客数の算出方法について >

札幌市の観光客数は、北海道経済部観光局が策定した「北海道観光入込客数調査要領」に基づき、各交通機関（JR、航空機、貸切バス、路線バス、国道、高速道路）を利用した乗客数等に観光客率※を乗じて算出しています。（観光客数＝乗客数等×観光客率）

平成24年度は、この観光客率の更新を行っており、大幅に増減している箇所があります。

なお、各数字は四捨五入のため、合計が一致しないことがあります。

※観光客率とは、各交通機関で札幌に流入した人数に占める観光客（通勤・通学やビジネスのみを目的とした訪問を除く）の割合です。この観光客率は、JR・航空機・路線バス・乗用車の利用者を対象に行った居住地や来札目的などのアンケート調査の結果を基に算出しています。

2 観光客の入込状況

(1) 来札観光客数の推移

年 度	観光客数 (千人)	前年度比 (%)
12 (2000) 年度	13,050	98.1
13 (2001) 年度	13,280	101.8
14 (2002) 年度	13,251	99.8
15 (2003) 年度	13,683	103.3
16 (2004) 年度	13,302	97.2
17 (2005) 年度	13,323	100.2
18 (2006) 年度	14,104	105.9
19 (2007) 年度	13,781	97.7
20 (2008) 年度	12,995	94.3
21 (2009) 年度	13,014	100.1
22 (2010) 年度	12,605	96.9
23 (2011) 年度	12,165	96.5
24 (2012) 年度	13,041	107.2
25 (2013) 年度	13,559	104.0
26 (2014) 年度	13,416	98.9

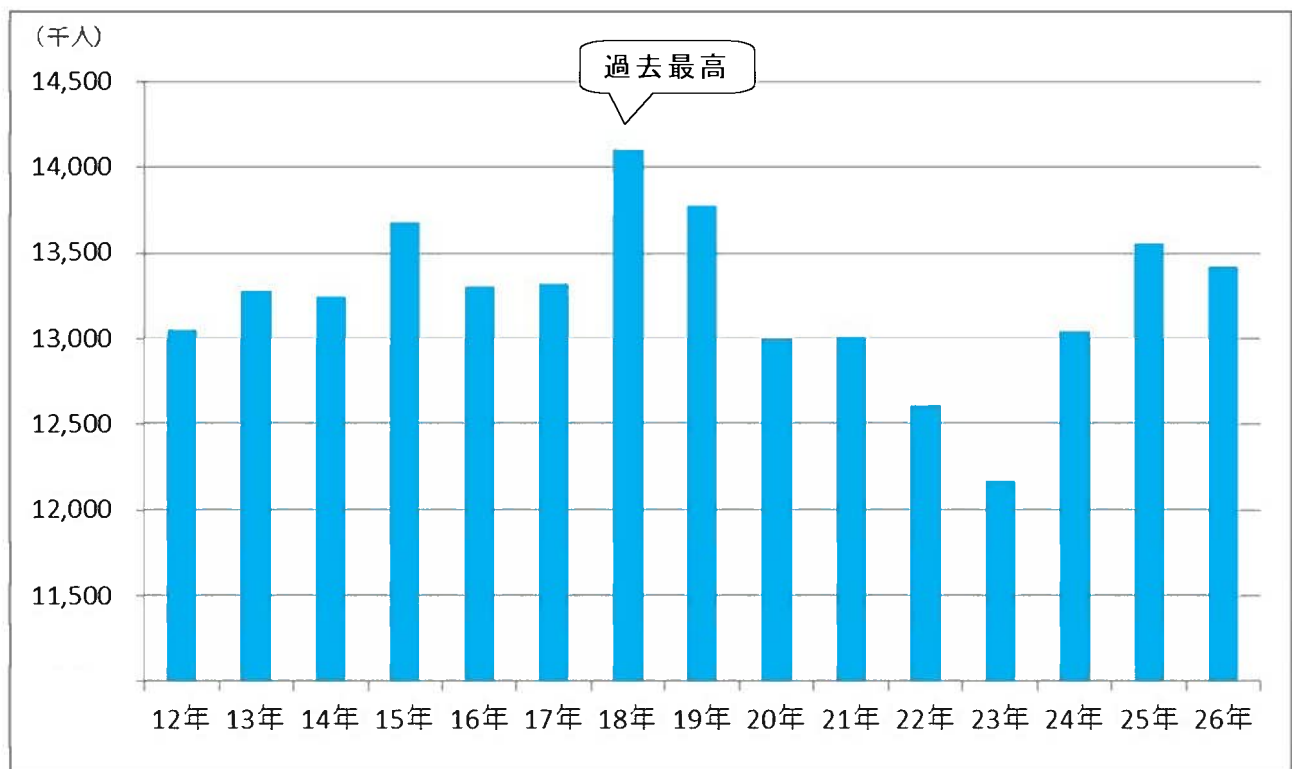


図 2-1 来札観光客数の推移

(2) 月别入込状況

(単位：千人)

年度	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
22年度	12,605	885	1,103	1,226	1,410	1,427	1,338	1,168	968	787	739	802	752
23年度	12,165	791	959	1,086	1,277	1,341	1,201	1,209	1,000	828	806	809	858
24年度	13,041	1,001	1,166	1,217	1,559	1,734	1,556	900	762	665	759	757	965
25年度	13,559	1,029	1,221	1,293	1,620	1,794	1,629	931	791	681	776	765	1,029
26年度	13,416	1,013	1,218	1,245	1,596	1,762	1,617	911	787	673	776	798	1,020
前年度比 (%)	98.9	98.4	99.8	96.3	98.5	98.2	99.3	97.9	99.5	98.8	100.0	104.3	99.1



図 2-2 月别入込数推移

(3) 交通機関別入込状況

年度	合計	乗用車	J R	航空機	貸切バス	路線バス
観光客数 (千人)						
22年度	12,605	6,444	2,739	81	2,378	963
23年度	12,165	6,447	2,828	76	1,840	974
24年度	13,041	7,148	3,039	30	1,969	855
25年度	13,559	7,348	3,284	33	1,994	900
26年度	13,416	7,188	3,260	35	2,028	905
構 成 比 (%)						
22年度	100.0	48.6	21.1	0.7	22.2	7.4
23年度	100.0	51.1	21.7	0.6	18.9	7.6
24年度	100.0	53.0	23.2	0.6	15.1	8.0
25年度	100.0	54.8	23.3	0.2	15.1	6.6
26年度	100.0	53.6	24.3	0.3	15.1	6.7
前年度比 (%)						
22年度	100.1	103.0	97.9	94.7	98.9	93.3
23年度	96.9	101.8	99.9	90.0	82.2	100.6
24年度	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
25年度	107.2	110.9	107.5	39.5	107.0	87.8
26年度	98.9	97.8	99.3	106.1	101.7	100.6

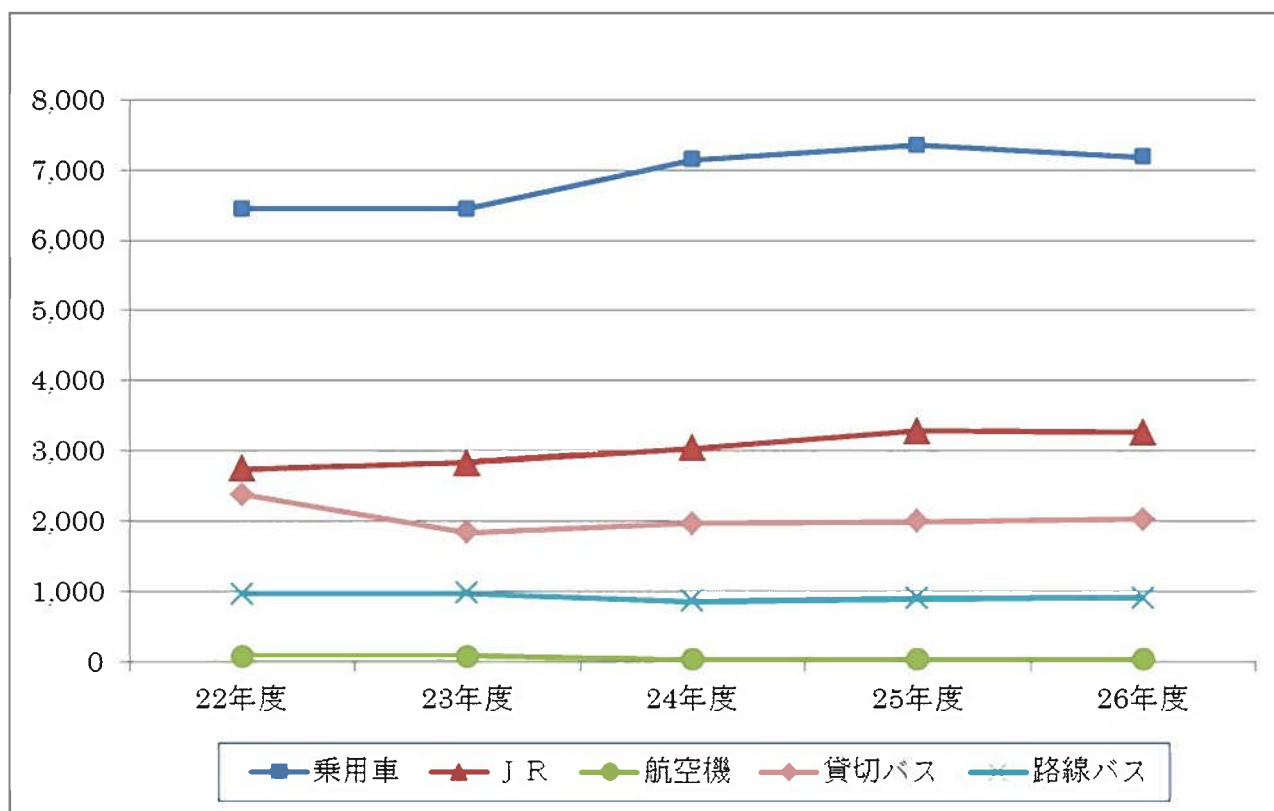


図 2-3 交通機関別入込数推移

【交通機関別入込数・月別内訳】

(単位：千人)

月	合計	乗用車	J R	航空機	貸切バス	路線バス
平成 26 年 4 月	1,013	584.1	262.3	4.4	83.1	79.2
5 月	1,218	676.4	284.1	5.4	164.4	87.9
6 月	1,245	676.3	237.6	3.5	247.8	80
7 月	1,596	944.1	299.3	3.6	245.7	102.9
8 月	1,762	1108.4	337.9	4.5	193.9	117
9 月	1,617	955.5	332.2	2.7	218.9	108
10 月	911	467.3	200.4	0.7	193	49.8
11 月	787	415.4	197.1	0.7	124.9	49.4
12 月	673	267.4	232.1	1.4	129.7	42.6
平成 27 年 1 月	776	317.7	268.8	2.1	131.3	55.6
2 月	798	295.6	264.4	2	184.4	51.5
3 月	1,020	479.9	343.4	4.1	111	81.3
年度計	13,416	7,188	3,260	35	2,028	905

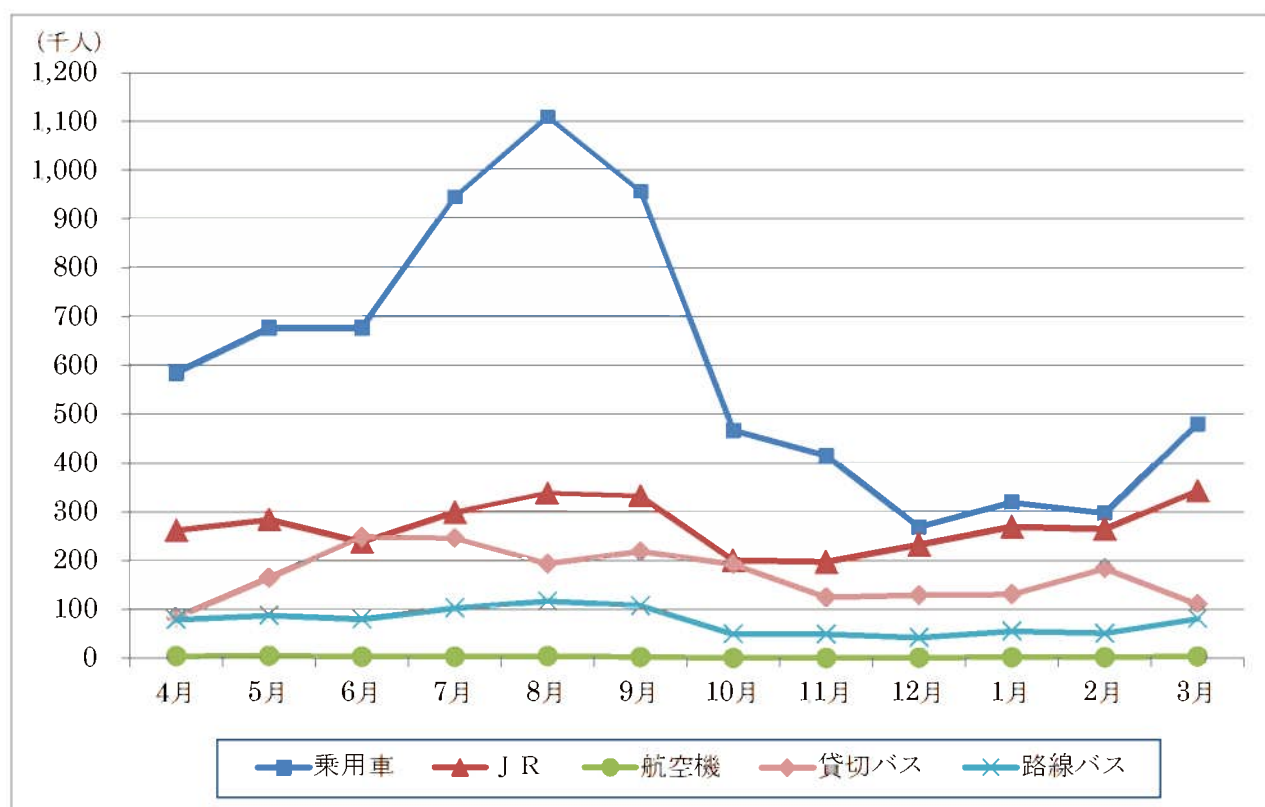


図 2-4 H26 交通機関別入込数月別推移

(4) 日帰り客・宿泊客別入込状況

年 度	観光客数 (千人)			構 成 比 (%)			前 年 比 (%)		
	合計	日帰り客	宿泊客	合計	日帰り客	宿泊客	合計	日帰り客	宿泊客
22年度	12,605	6,432	6,173	100.0	51.0	49.0	96.9	97.0	96.7
23年度	12,165	6,053	6,112	100.0	49.8	50.2	96.5	94.1	99.0
24年度	13,041	7,307	5,734	100.0	56.0	44.0	107.2	120.7	93.8
25年度	13,559	7,539	6,020	100.0	55.6	44.4	104.0	103.2	105.0
26年度	13,416	7,434	5,982	100.0	55.4	44.6	98.9	98.6	99.4

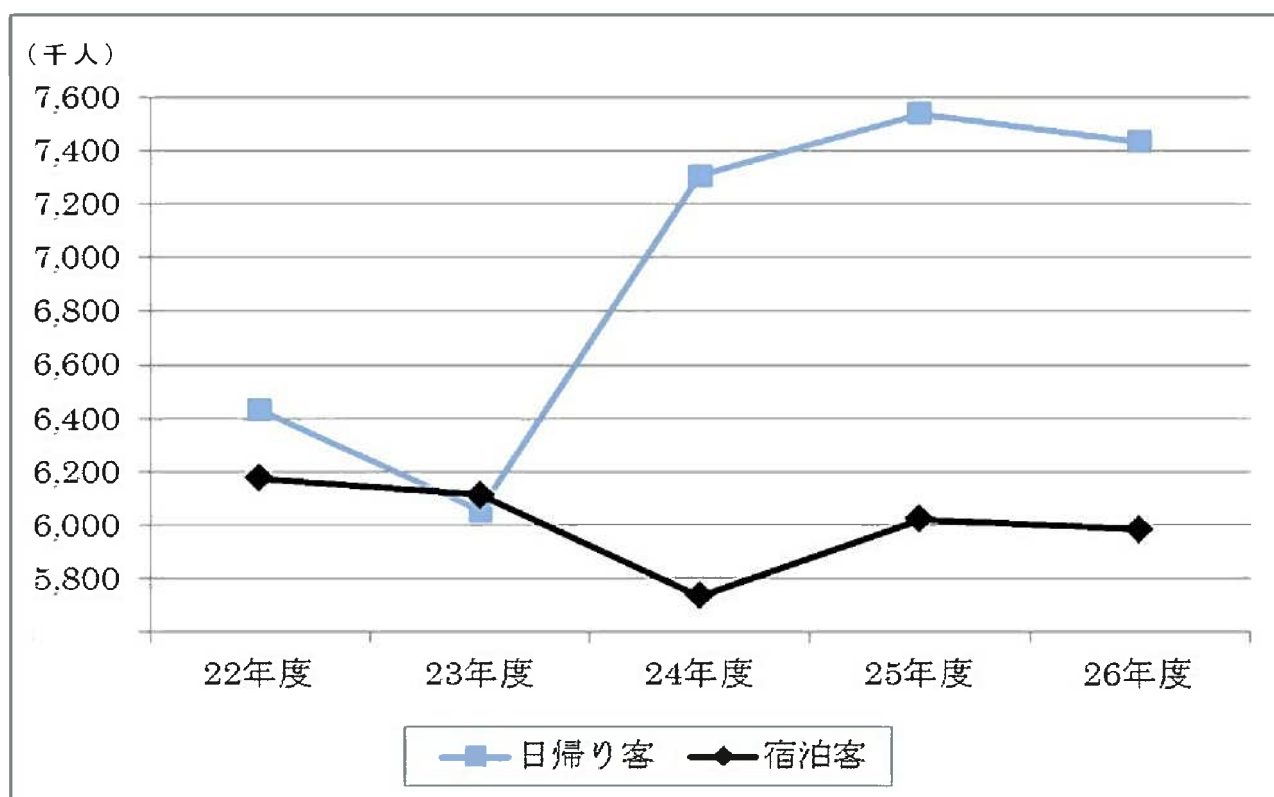


図 2-5 日帰り客・宿泊客別入込数推移

【日帰り客・宿泊客別入込数・月別内訳】

(単位：千人)

月	合計	日帰り客	宿泊客
平成 26 年 4 月	1,013	606.9	406.2
5 月	1,218	713.2	505.0
6 月	1,245	726.4	518.8
7 月	1,596	980.5	615.1
8 月	1,762	1,064.5	697.2
9 月	1,617	962.7	654.6
10 月	911	442.4	468.8
11 月	787	386.0	401.4
12 月	673	288.3	384.9
平成 27 年 1 月	776	358.3	417.2
2 月	798	359.8	438.1
3 月	1,020	544.8	474.9
年度計	13,416	7,434	5,982

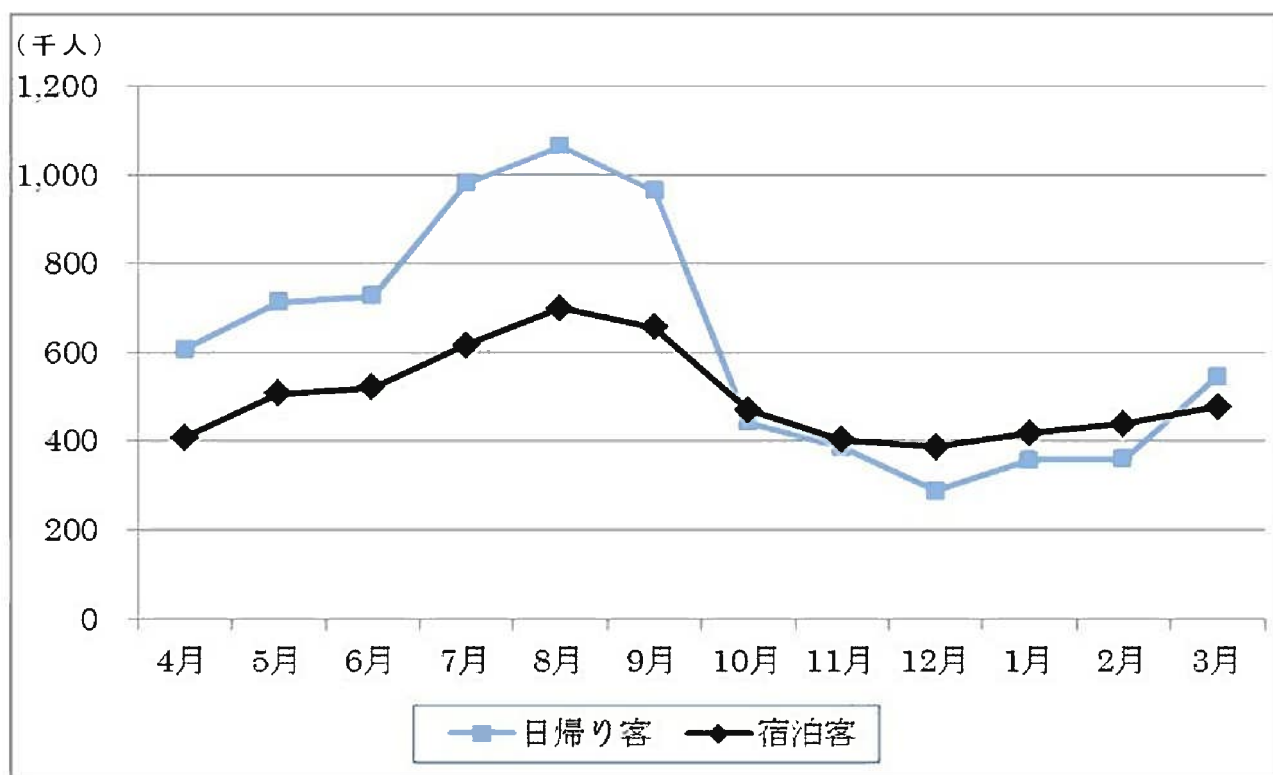


図 2-6 H26 日帰り客・宿泊客別入込数月別推移

(5) 道内容・道外客別入込状況

年 度	観光客数 (千人)			構 成 比 (%)			前 年 比 (%)		
	合計	道内容	道外客	合計	道内容	道外客	合計	道内容	道客
22年度	12,605	7,309	5,296	100.0	58.0	42.0	96.9	100.7	92.0
23年度	12,165	7,204	4,961	100.0	59.2	40.8	96.5	98.6	93.7
24年度	13,041	8,739	4,302	100.0	67.0	33.0	107.2	121.3	86.7
25年度	13,559	9,024	4,535	100.0	66.6	33.4	104.0	103.3	105.4
26年度	13,416	8,872	4,544	100.0	66.1	33.9	98.9	98.3	100.2

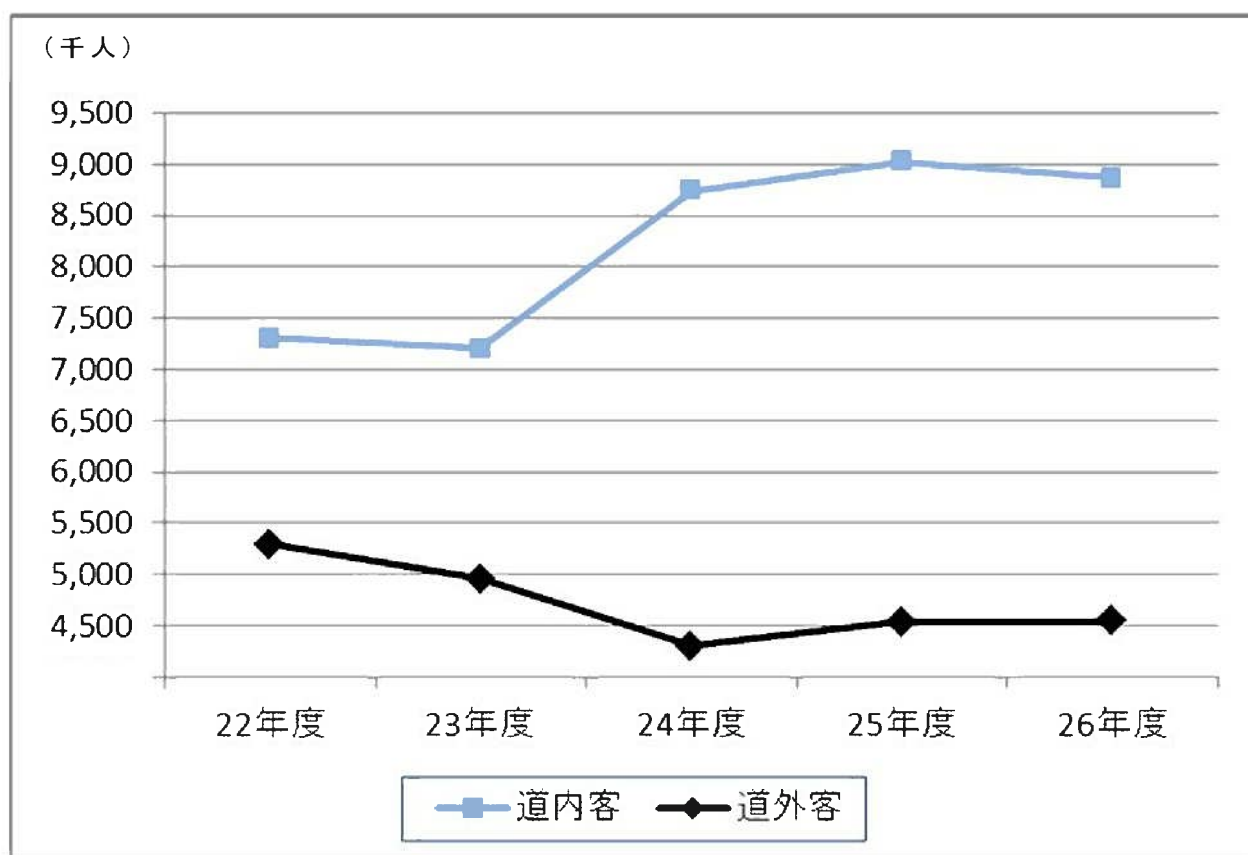


図 2-7 道内容・道外客別入込数推移

【道内容・道外客別入込数・月別内訳】

(単位：千人)

	合 計	道内容	道外客
平成 26 年 4 月	1,013	723.1	290
5 月	1,218	852.1	366.1
6 月	1,245	856.4	388.8
7 月	1,596	1160	435.6
8 月	1,762	1246.6	515.1
9 月	1,617	1168.2	449.1
10 月	911	501.1	410.1
11 月	787	445	342.5
12 月	673	330.7	342.5
平成 27 年 1 月	776	462.2	313.3
2 月	798	467.7	330.2
3 月	1,020	658.9	360.8
年度計	13,416	8,872	4,544

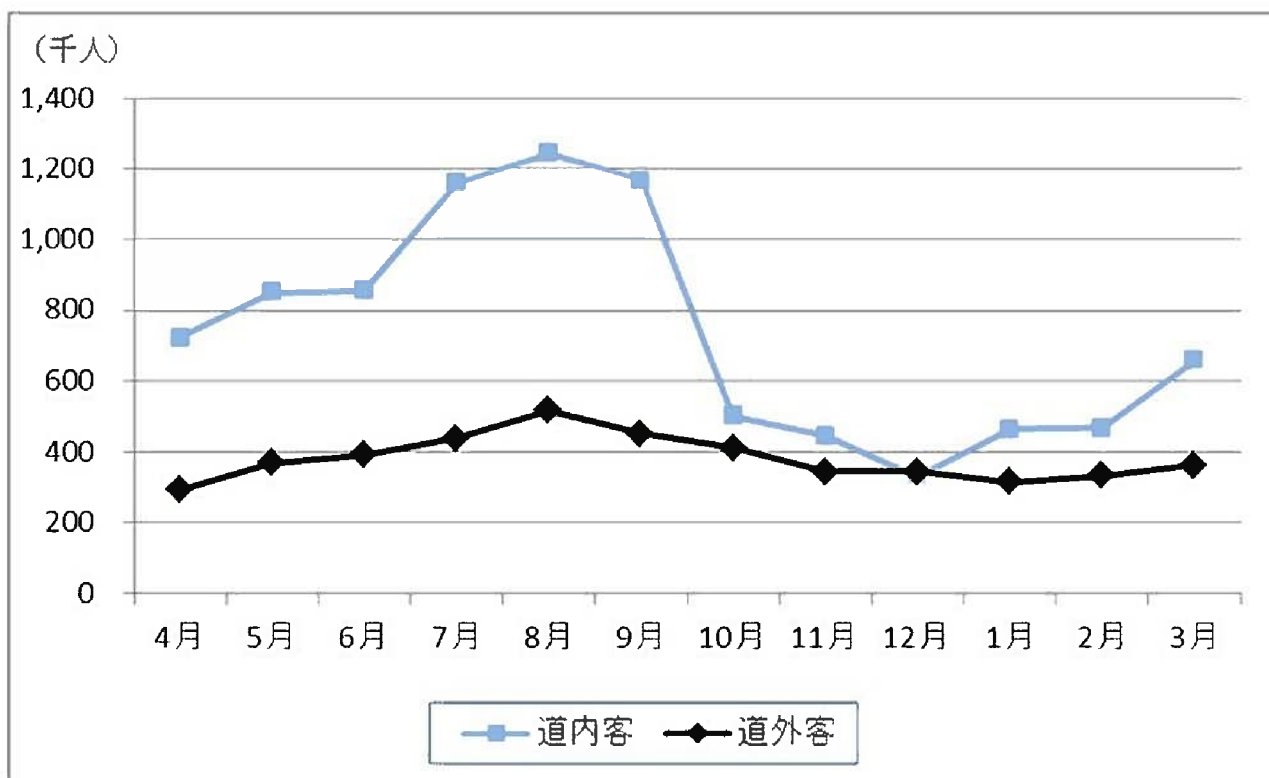


図 2-8 H 26 道内容・道外客別入込数月別推移

第3章 宿泊施設

1 宿泊調査の概要

(1) 宿泊施設の定義

すべての宿泊施設は「旅館業法」により法的規制を受けています。本書では「旅館業法」の対象施設のうち、下宿営業の施設、風俗関連営業の施設を除いたものを調査対象とし、以下のとおり分類しています。

ア 構造や設備による分類

- (ア) ホテル 全客室の過半数を洋室が占めている施設（簡易宿所を除く）。
- (イ) 旅館 全客室の過半数を和室が占めている施設（簡易宿所を除く）。
- (ウ) 簡易宿所 カプセルホテル、ユースホステル、ペンション等。

イ 運営形態等による分類

- (ア) 政府登録施設 「国際観光ホテル整備法」に基づいて国土交通大臣の登録を受けた宿泊施設。
- (イ) 一般施設 宿泊施設のうち、政府登録施設と公的施設を除いたもの。
- (ウ) 公的施設 公共的性格を有する宿泊施設。国・地方公共団体の出資により管理運営される宿泊施設、および各種組合員（民間企業も含む）用の保養所。

(2) 調査の内容

- ア 方法 市内全宿泊施設に調査票を送付し、回答を集計
- イ 時期 上期（4月～9月）と下期（10月～翌年3月）の年2回実施
- ウ 項目 客室規模、利用者数、外国人の利用状況、修学旅行生の利用状況

2 宿泊施設の状況

(1) 軒数、客室数、定員数の年度別推移

各年度末現在

年度	合 計			ホ テ ル			旅 館			簡 易 宿 所		
	軒数	客室数	定員数	軒数	客室数	定員数	軒数	客室数	定員数	軒数	客室数	定員数
	(軒)	(室)	(人)	(軒)	(室)	(人)	(軒)	(室)	(人)	(軒)	(室)	(人)
22年度	192	26,737	50,498	130	23,399	38,749	45	2,526	10,175	17	812	1,574
23年度	186	26,361	50,344	128	23,126	38,823	40	2,423	9,946	18	812	1,575
24年度	183	26,296	50,620	127	23,175	39,615	38	2,306	9,418	18	815	1,587
25年度	182	26,142	49,899	128	22,851	39,235	34	2,192	8,779	20	1,099	1,885
26年度	191	26,642	51,285	131	23,236	40,264	35	2,297	9,096	25	1,109	1,925

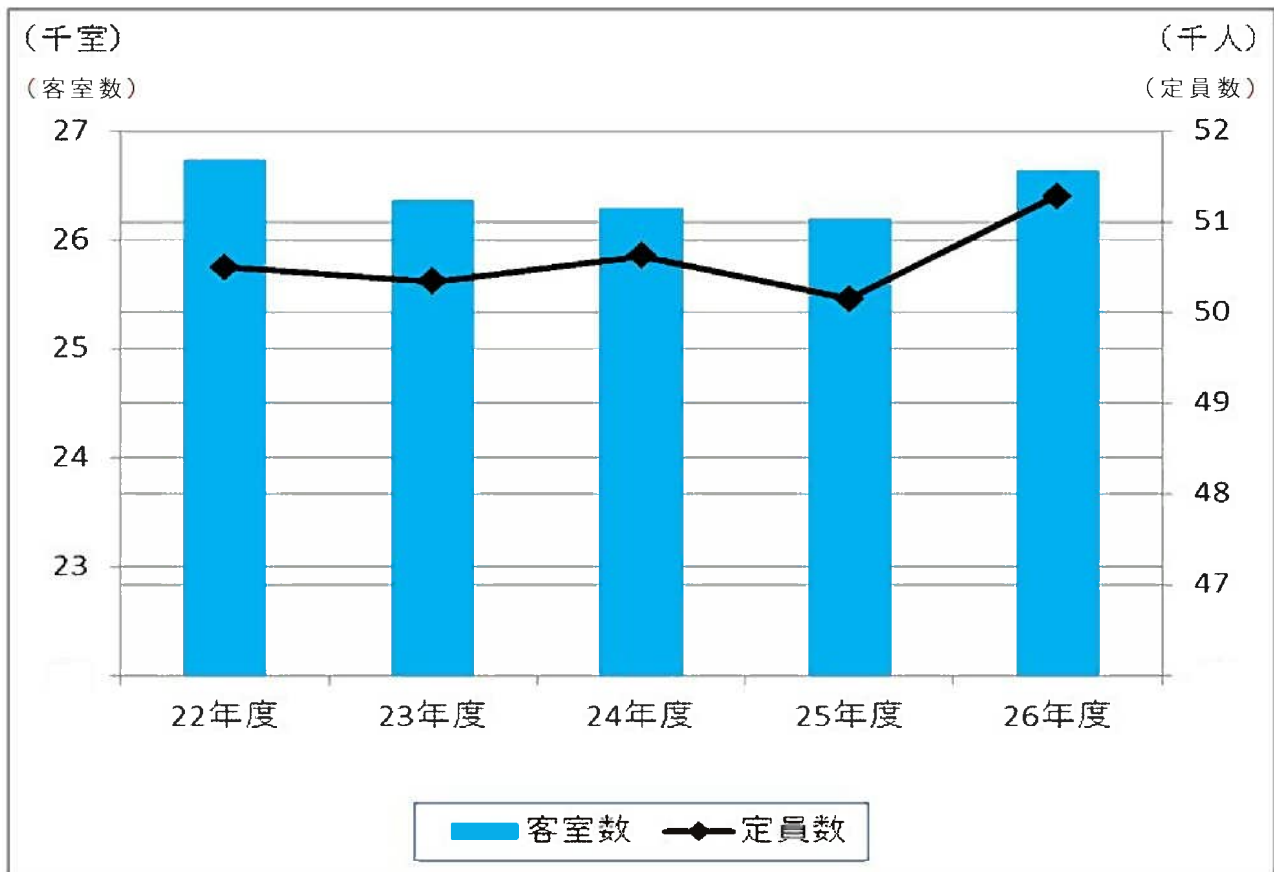


図 3-1 市内宿泊施設の客室数・定員数の推移

3 宿泊施設利用状況

(1) 宿泊施設利用者数の年度別推移

年 度	利用者数 (千人)	前年度比 (%)
22年度	9,374	98.9%
23年度	9,578	102.2%
24年度	10,066	105.1%
25年度	10,898	108.3%
26年度	11,103	101.9%

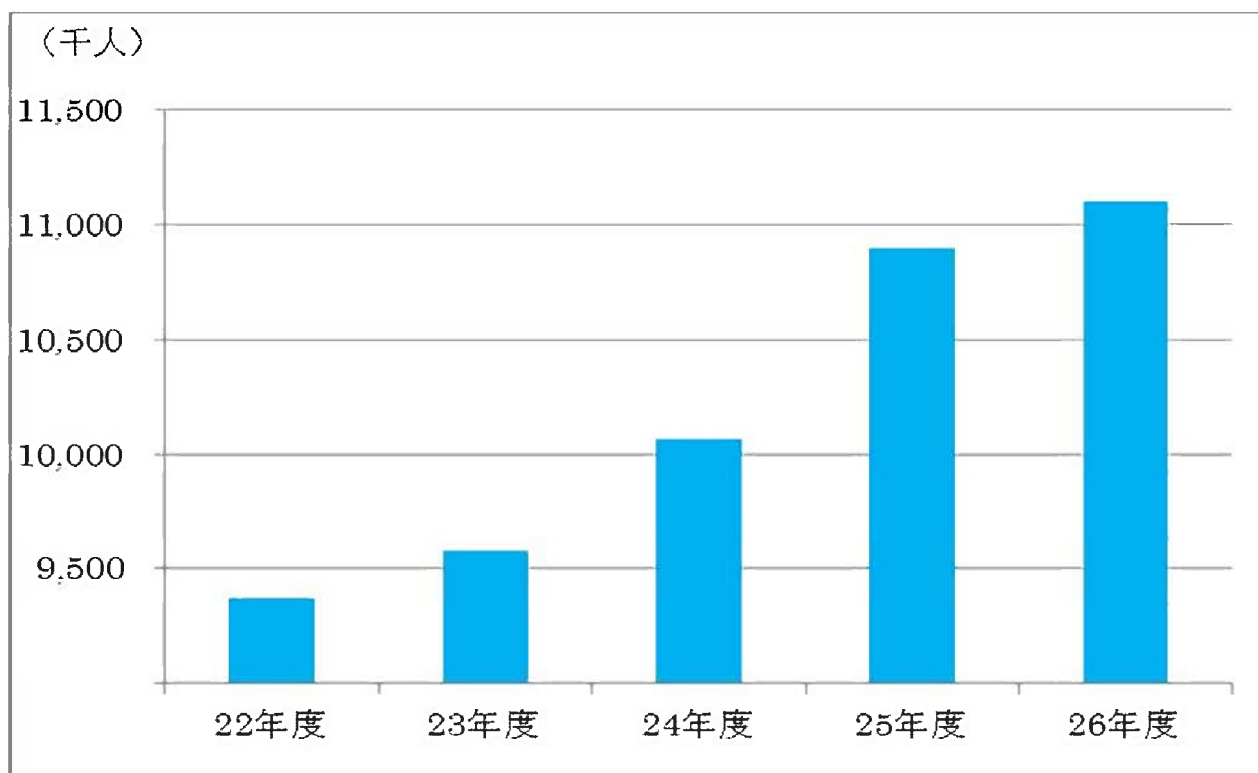


図 3-2 宿泊施設利用者数の推移

ここに掲載する「宿泊施設利用者数」は、市内のホテル・旅館における一般観光客、外国人、修学旅行生、市民利用者等の宿泊者数を調査したものであり、第2章の観光客入込数とは一致しません。

また、すべての宿泊施設からは回答が得られないため、回答のあったおよそ8割の宿泊施設の宿泊施設利用者数を宿泊可能定員数で除して求めた定員利用率を、回答のなかった宿泊施設の定員数に乗じて回答のなかった宿泊施設の利用状況を推計し、それぞれを積み上げて算出しています。

$$\text{定員利用率} = \frac{\text{宿泊施設利用者数}}{\text{宿泊可能定員数}}$$

(2) 市内宿泊施設の客室稼働率

(単位：%)

年度	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
政府登録施設													
22年度	71.3	49.2	71.8	80.3	86.6	84.6	90.1	78.4	62.6	64.6	59.8	80.3	50.1
23年度	72.3	38.3	68.5	78.5	87.4	89.5	91.8	79.1	63.6	66.9	63.1	78.4	70.3
24年度	75.6	52.0	72.0	87.1	87.5	92.3	91.7	75.9	64.6	69.8	62.4	83.1	68.9
25年度	79.0	60.8	77.6	85.5	87.9	92.3	89.1	81.9	72.0	75.1	67.8	85.3	71.3
26年度	80.0	59.9	78.1	82.5	87.0	85.7	85.3	82.7	74.2	80.3	76.2	91.2	77.3
一般施設													
22年度	64.0	46.9	59.6	71.2	77.6	76.5	81.1	66.9	57.0	55.7	55.4	72.0	50.7
23年度	66.9	43.3	56.7	67.6	81.0	82.1	84.0	71.2	61.1	60.5	57.7	72.8	64.4
24年度	70.3	53.1	66.6	77.6	79.8	84.8	84.3	70.2	64.9	66.0	57.5	76.3	62.4
25年度	74.1	57.2	72.6	81.3	85.0	90.4	86.5	74.6	68.8	66.4	62.7	79.7	66.6
26年度	76.6	57.2	71.0	79.3	87.3	86.7	85.1	81.3	72.0	72.6	67.5	87.7	71.5
公的施設													
22年度	56.7	36.8	49.9	64.3	70.5	71.9	71.2	64.2	53.6	42.3	47.1	60.4	46.1
23年度	59.7	38.8	48.8	60.2	73.4	78.6	77.6	67.0	56.0	49.3	48.7	62.1	56.1
24年度	62.9	46.7	59.3	76.0	78.6	85.4	78.9	66.5	54.5	49.2	45.6	62.5	48.5
25年度	56.3	41.8	54.7	68.1	72.9	67.8	63.6	50.8	47.3	44.4	47.2	61.9	55.2
26年度	65.5	44.3	60.6	70.1	82.9	83.4	81.9	70.3	61.9	51.3	53.9	73.6	52.8

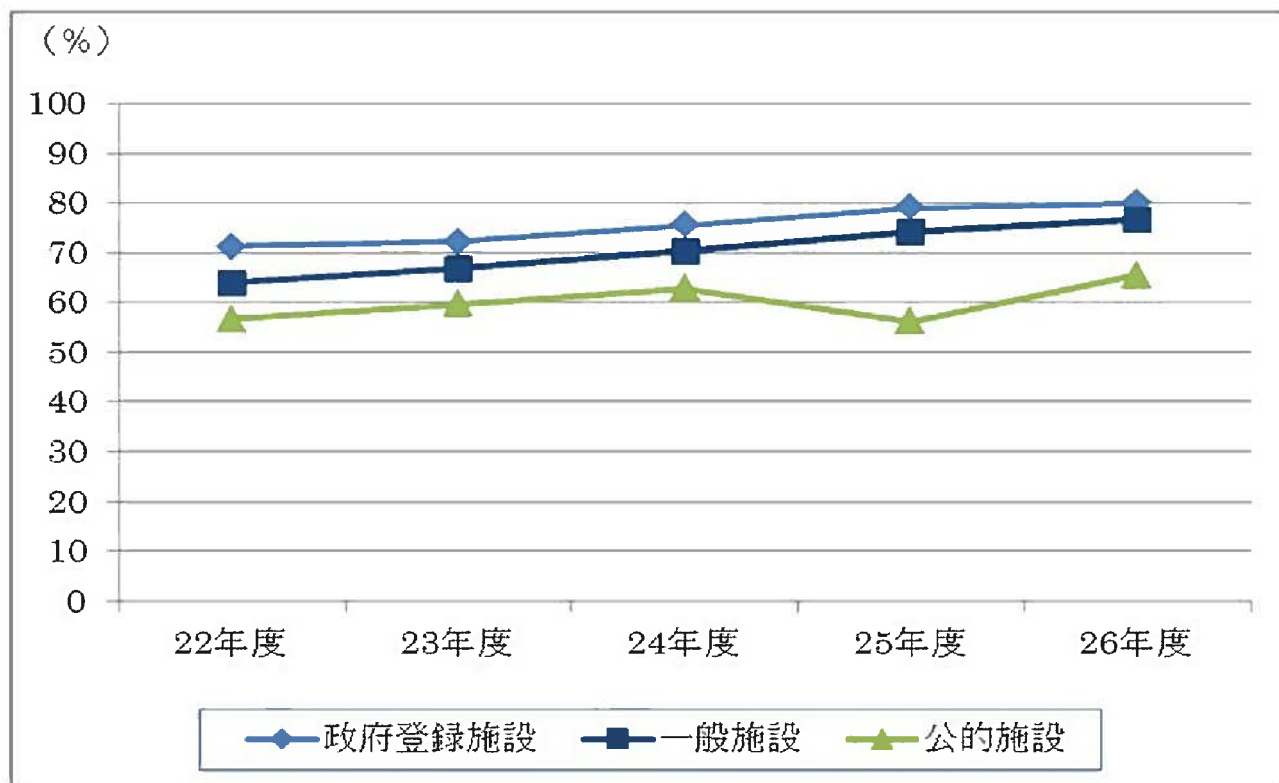


図 3-3 市内宿泊施設の客室稼働率推移

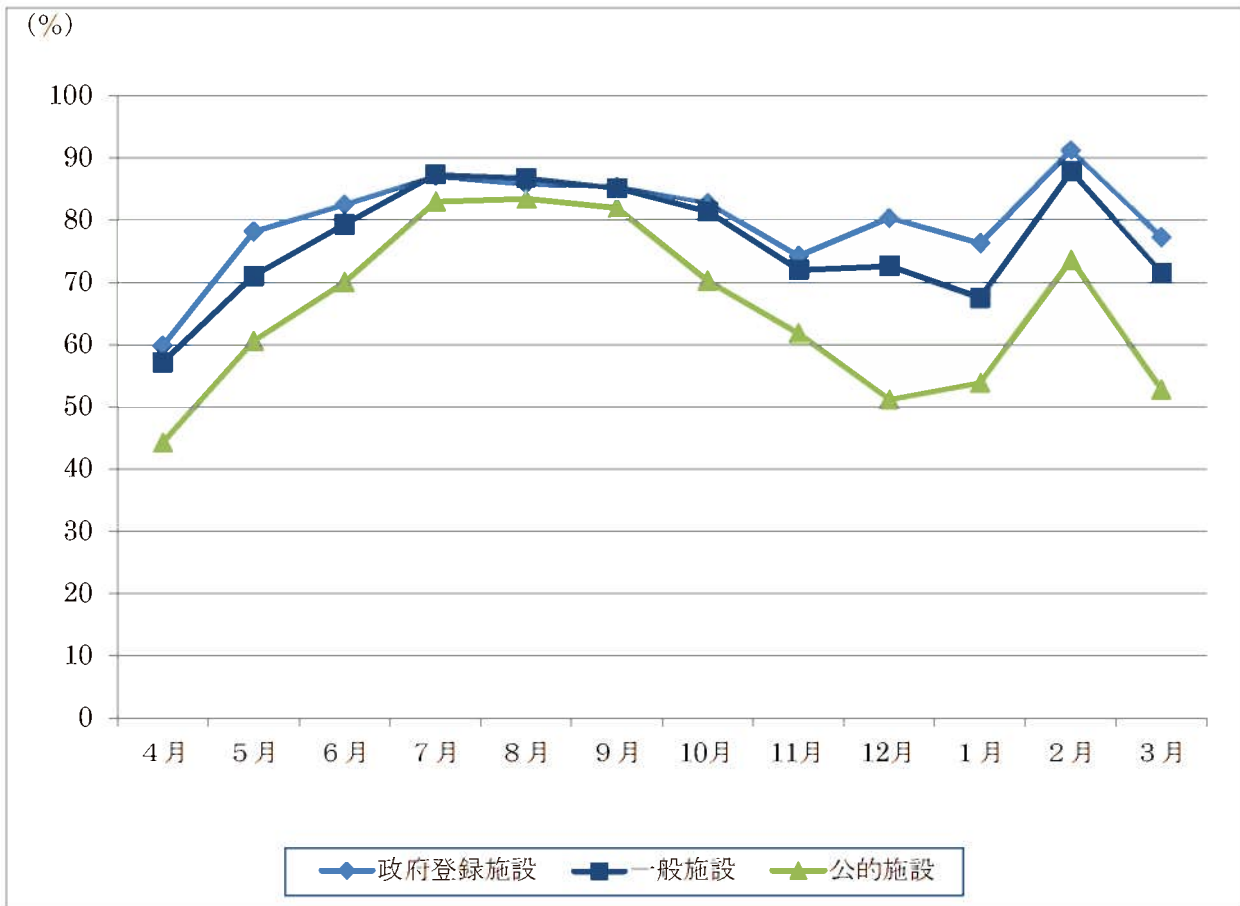


図 3-4 H25 市内宿泊施設の月別客室稼働率

4 外国人の宿泊状況

ここに掲載する外国人宿泊数には、観光以外の目的での利用者も含まれます。なお、回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める外国人の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、およそ8割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

(1) 外国人の宿泊者数年度別推移

年 度	宿泊実人数 (人)	前年度比	延べ宿泊者数 (人)	平均宿泊 日数 (日)
22年度	620,464	123.7%	797,515	1.29
23年度	429,240	69.2%	530,295	1.24
24年度	680,765	158.6%	854,330	1.25
25年度	1,054,727	154.9%	1,361,301	1.29
26年度	1,415,680	134.2%	1,804,999	1.28

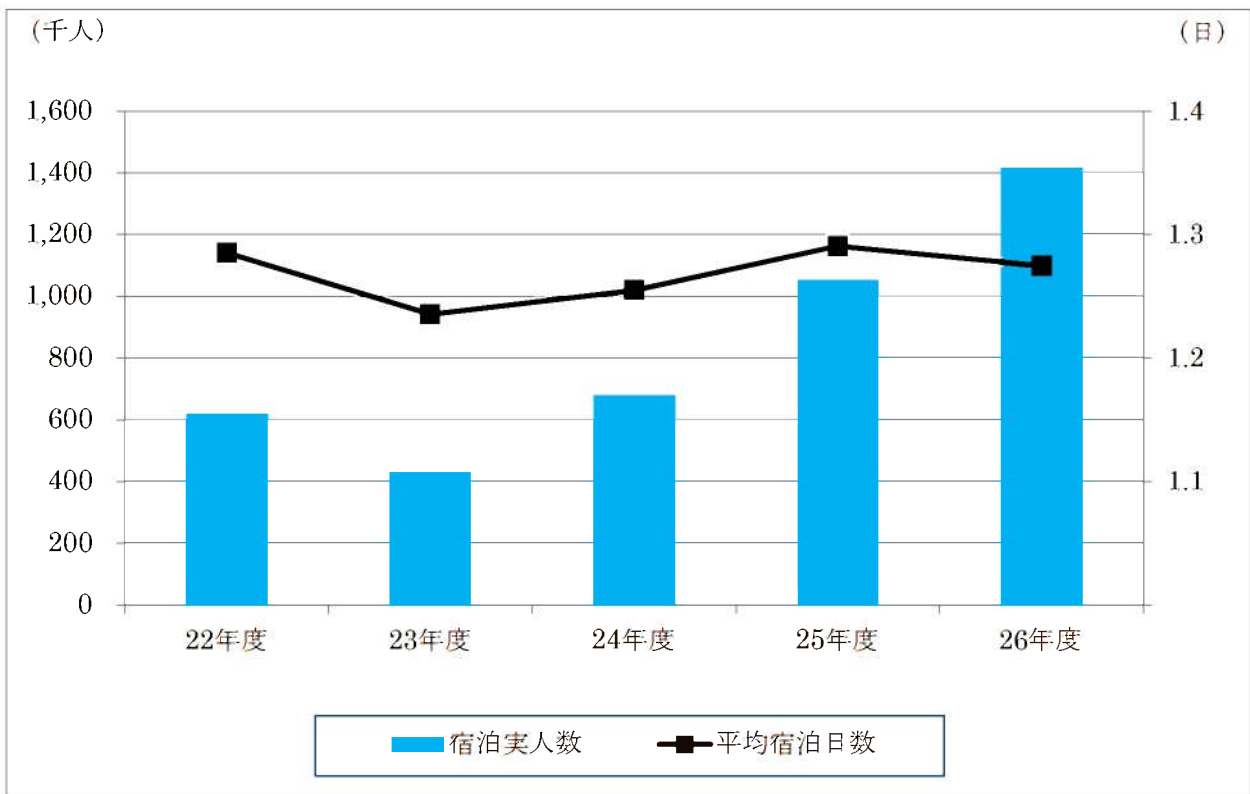


図 3-5 外国人宿泊者数推移

(2) 外国人の宿泊者数月別内訳

(単位：人)

月	外国人宿泊者数(人)	構成比	前年度比	前年度宿泊者数
平成 26 年 4 月	62,197	4.4%	143.6%	43,311
5 月	85,135	6.0%	143.3%	59,417
6 月	83,556	5.9%	111.0%	75,283
7 月	165,974	11.7%	138.4%	119,956
8 月	125,376	8.9%	119.8%	104,685
9 月	77,043	5.4%	118.5%	65,023
10 月	116,074	8.2%	123.8%	93,765
11 月	92,782	6.6%	130.2%	71,247
12 月	155,209	11.0%	125.8%	123,403
平成 27 年 1 月	135,125	9.5%	136.8%	98,772
2 月	198,799	14.0%	149.1%	133,288
3 月	118,410	8.4%	177.9%	66,577
年度計	1,415,680	100.0%	134.2%	1,054,727

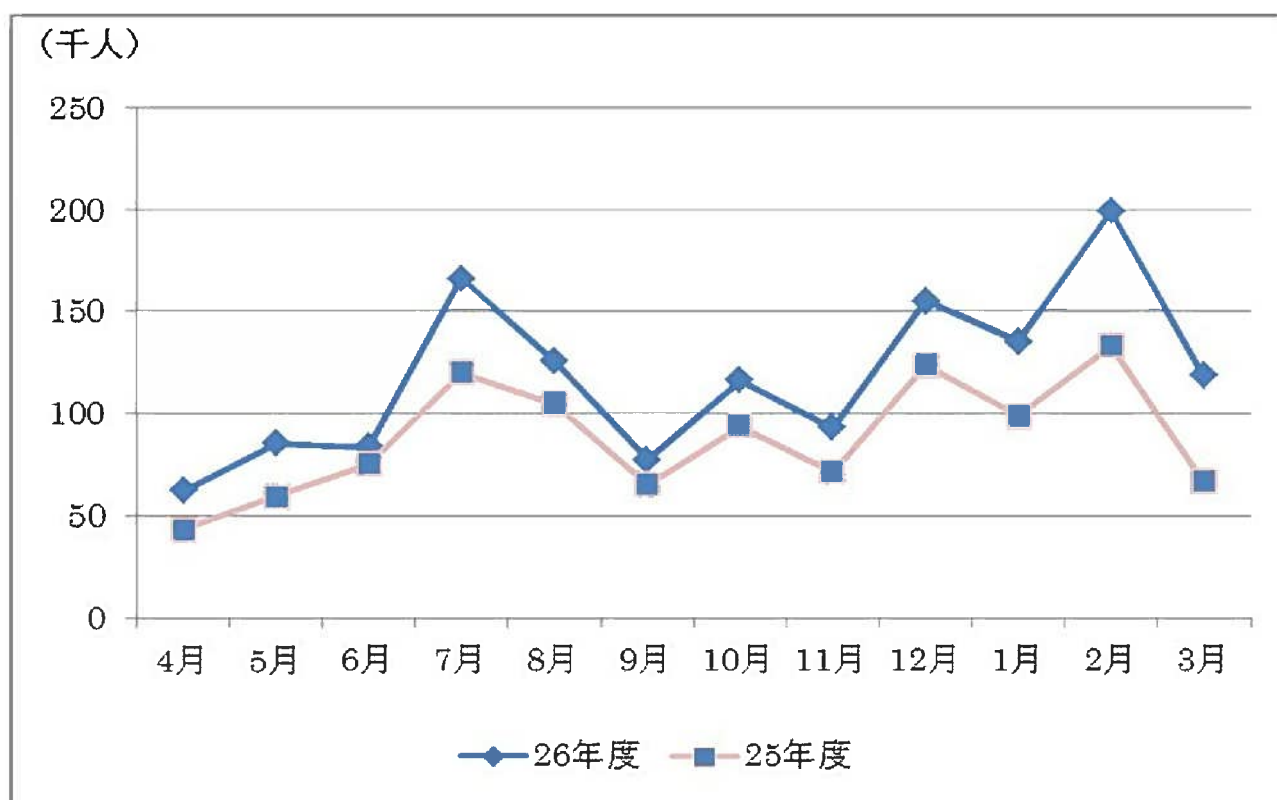


図 3-6 月別外国人宿泊者数推移

(3) 外国人の宿泊者数発地別内訳

区 分	宿泊者数 (人)	延べ宿泊者数 (人)	平均 宿泊日数	構成比	前年度比	25年度 宿泊者数
合 計	1,415,680	1,804,999	1.28	100.0%	134.2%	1,054,727
(州 別)						
アジア	1,314,611	1,656,005	1.26	92.9%	137.5%	956,376
北米	33,949	48,159	1.42	2.4%	115.6%	29,367
ヨーロッパ	25,020	37,346	1.49	1.8%	126.1%	19,843
オセアニア	16,133	23,490	1.46	1.1%	126.2%	12,782
中南米	2,147	3,513	1.64	0.2%	126.4%	1,698
アフリカ	485	702	1.45	0.0%	66.1%	734
不明	23,335	35,784	1.53	1.6%	68.8%	33,927
(国・地域別)						
台湾	427,212	491,136	1.15	30.2%	123.6%	345,641
香港	175,055	241,740	1.38	12.4%	111.9%	156,457
中国	314,776	405,004	1.29	22.2%	218.3%	144,220
韓国	175,315	210,936	1.20	12.4%	157.9%	111,034
タイ	100,867	143,740	1.43	7.1%	114.0%	88,495
シンガポール	60,598	81,320	1.34	4.3%	95.6%	63,405
マレーシア	37,501	49,141	1.31	2.6%	117.1%	32,014
アメリカ合衆国	29,502	41,377	1.40	2.1%	115.7%	25,503
オーストラリア	14,021	20,462	1.46	1.0%	124.7%	11,240
ロシア	6,434	10,653	1.66	0.5%	83.3%	7,720
インドネシア	10,866	15,792	1.45	0.8%	144.7%	7,511
カナダ	4,447	6,782	1.53	0.3%	115.1%	3,864
イギリス	4,265	6,236	1.46	0.3%	129.6%	3,290
ドイツ	2,567	3,664	1.43	0.2%	127.5%	2,013
フランス	2,465	3,553	1.44	0.2%	122.9%	2,005
フィリピン	4,198	6,419	1.53	0.3%	251.7%	1,668
インド	1,461	2,150	1.47	0.1%	217.4%	672
ベトナム	950	1,521	1.60	0.1%	212.1%	448
中南米	2,147	3,513	1.64	0.2%	126.4%	1,698
アフリカ	485	702	1.45	0.0%	66.1%	734
その他	17,213	23,374	1.36	1.2%	154.1%	11,168
不明	23,335	35,784	1.53	1.6%	68.8%	33,927

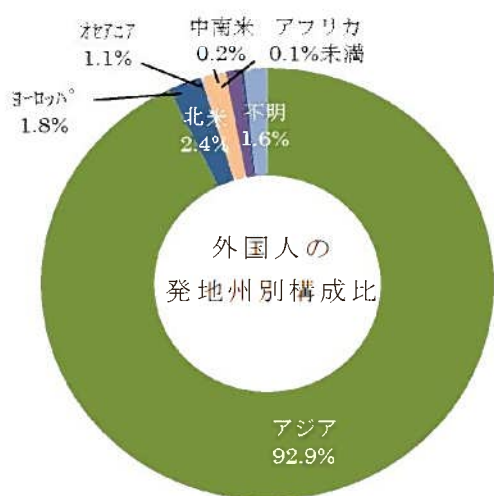


図 3-7 外国人宿泊者数構成比（州別）

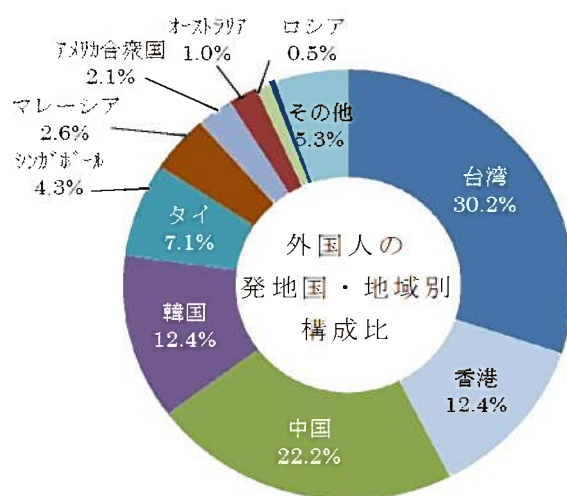


図 3-8 外国人宿泊者数構成比（国・地域別）

参 考

訪日外客数（観光客）

（単位：人）

区分	訪日外客数（観光客）		
	2014年（平成26年）	構成比	2013年（平成25年）
合 計	10,880,604	100.0%	7,962,517
（州 別）			
アジア	9,050,505	83.2%	6,452,906
北アメリカ	791,820	7.3%	670,534
ヨーロッパ	691,856	6.4%	563,403
オセアニア	293,258	2.7%	231,134
南アメリカ	41,404	0.4%	35,446
アフリカ	11,377	0.1%	8,847
その他	384	0.0%	247
（国・地域別）			
台湾	2,674,425	24.6%	2,067,269
韓国	2,285,069	21.0%	1,974,117
中国	1,753,572	16.1%	704,737
香港	886,308	8.1%	708,997
アメリカ合衆国	611,075	5.6%	526,768
タイ	599,690	5.5%	392,856
オーストラリア	259,968	2.4%	202,337
マレーシア	211,898	1.9%	140,484
シンガポール	194,092	1.8%	158,753
カナダ	152,005	1.4%	122,602
イギリス	145,047	1.3%	116,750
フィリピン	136,561	1.3%	68,720
フランス	123,003	1.1%	103,045
インドネシア	120,535	1.1%	101,726
ドイツ	72,545	0.7%	58,479
その他	654,811	6.0%	514,877

※訪日外客数は暦年集計。
 ※国別外客数は上位15カ国を抜粋表示。

<資料> 日本政府観光局（JNTO）訪日外客統計

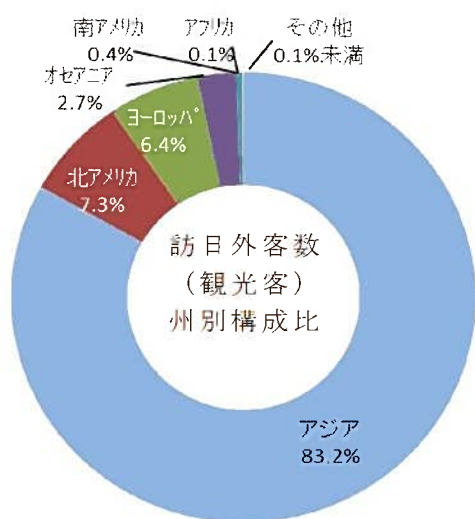


図 3-9 訪日外客数構成比（州別）

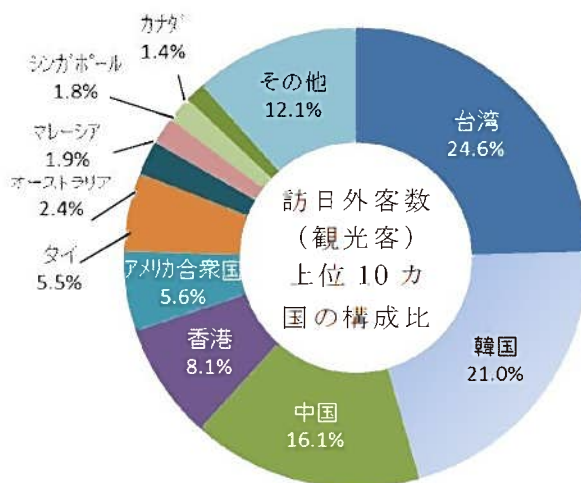


図 3-10 訪日外客数構成比（国・地域別）

5 修学旅行生の宿泊状況

回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める修学旅行生の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、およそ8割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

(1) 修学旅行生の宿泊数年度別推移

年 度	学 校 数 (校)	宿 泊 延 べ 人 数 (人)
22年度	1,188	164,904
23年度	1,362	183,663
24年度	1,268	175,113
25年度	1,115	167,417
26年度	1,117	160,668

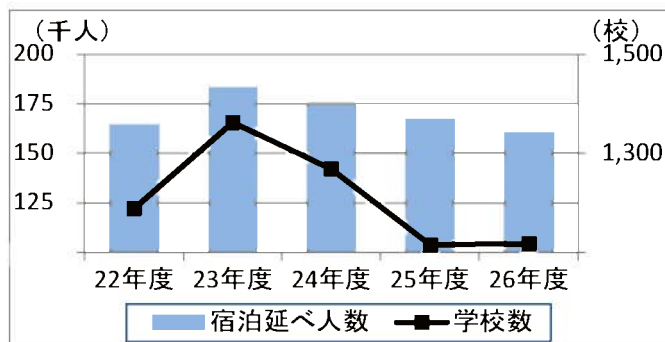


図 3-11 修学旅行生の宿泊延べ人数推移

(2) 修学旅行生の宿泊数月別内訳

年 度	学 校 数 (校)	宿 泊 延 べ 人 数 (人)	構 成 比
平成 26 年 4 月	14	1,456	0.9%
5 月	221	23,802	14.8%
6 月	220	30,306	18.9%
7 月	92	9,409	5.9%
8 月	107	7,224	4.5%
9 月	195	23,056	14.4%
10 月	94	18,405	11.5%
11 月	17	2,987	1.9%
12 月	49	12,835	8.0%
平成 27 年 1 月	65	21,834	13.6%
2 月	32	8,069	5.0%
3 月	11	1,285	0.8%
年度計	1,117	160,668	100.0%

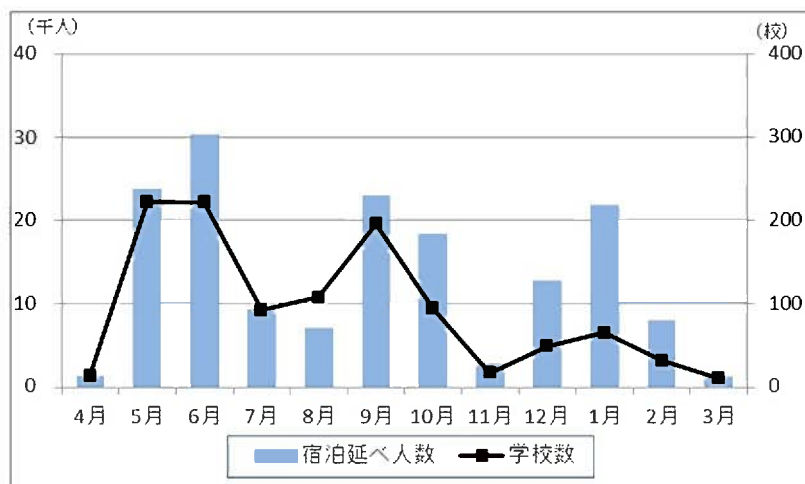


図 3-12 修学旅行生の宿泊数

(3) 修学旅行生の宿泊数発地別内訳

区分	学校数(校)	宿泊延べ人数 (人)	構成比	前年度比	前年度 宿泊延べ人数 (人)
合計	1,117	160,668	100.0%	96.0%	167,417
道内	515	33,723	21.0%	115.1%	29,308
東北	36	2,953	1.8%	78.3%	3,770
関東	143	25,365	15.8%	112.4%	22,559
中部	74	14,796	9.2%	99.4%	14,879
近畿	112	24,183	15.1%	77.8%	31,095
中国	87	15,739	9.8%	83.1%	18,940
四国	87	23,308	14.5%	114.6%	20,347
九州・沖縄	63	20,601	12.8%	77.7%	26,519

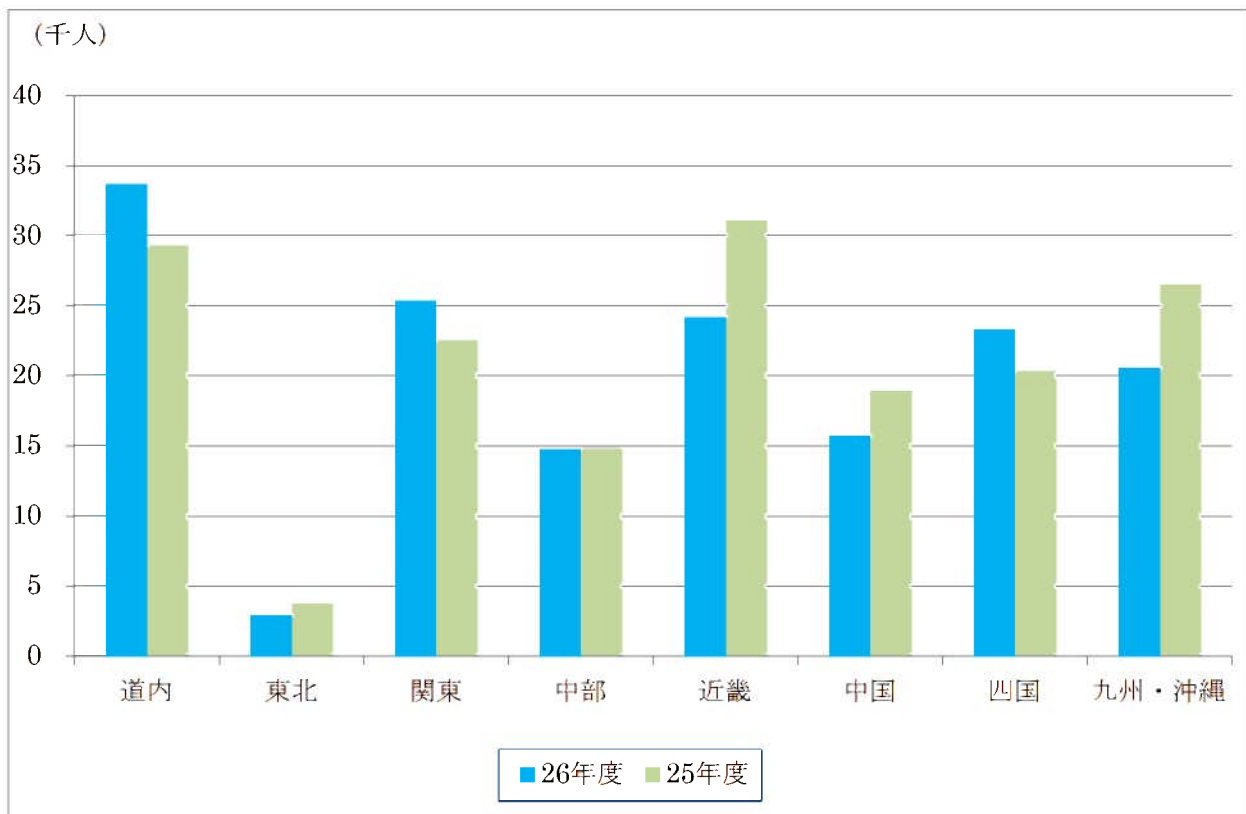


図 3-13 修学旅行生の発地別延べ宿泊者数

6 定山溪地域の宿泊状況

(1) 定山溪地域の宿泊施設軒数、客室数、定員数

年度	各年度末現在 合計		
	軒数 (軒)	客室数 (室)	定員数 (人)
22年度	25	2,154	9,048
23年度	25	2,153	9,097
24年度	24	2,061	8,639
25年度	22	2,021	8,324
26年度	22	2,066	8,429

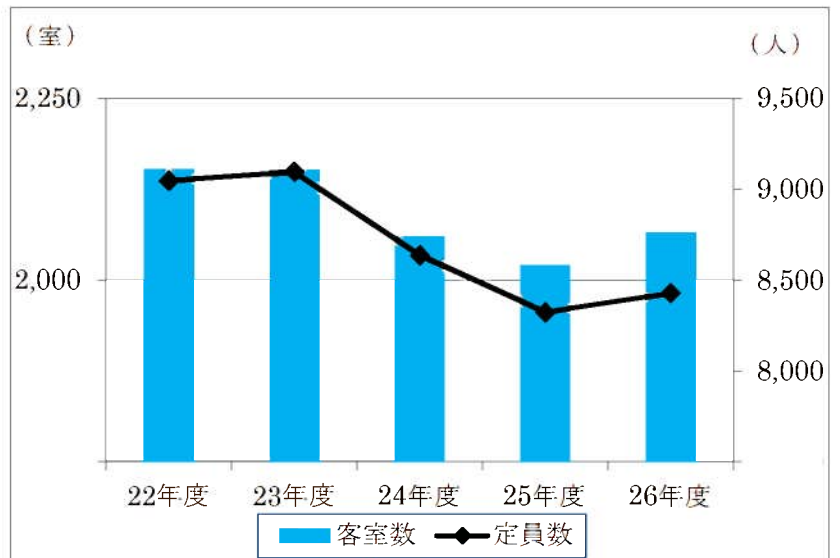


図 3-14 定山溪地域の宿泊施設客室数・定員数の推移

(2) 定山溪地域の宿泊施設利用者数

年度	利用者数 (千人)
22年度	1,086
23年度	1,113
24年度	1,193
25年度	1,231
26年度	1,142

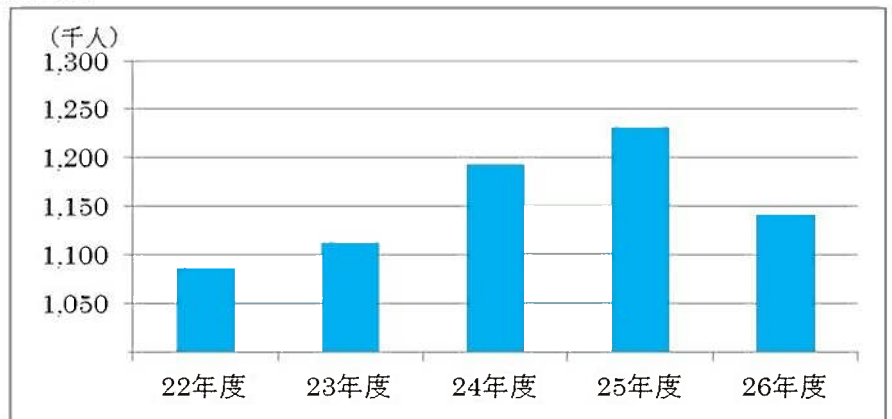


図 3-15 定山溪地域の宿泊施設利用者数の推移

ここに掲載する定山溪地域の「宿泊施設利用者数」は、一般観光客、外国人、修学旅行生、市民利用者等を含む全ての利用者数です。

ただし、全ての宿泊施設からは回答が得られないため、回答のあったおよそ8割の宿泊施設の宿泊施設利用者数を宿泊可能定員数で除して求めた定員利用率を、回答のなかった宿泊施設の定員数に乗じて回答のなかった宿泊施設の利用状況を推計し、それぞれを積み上げて算出しています。

$$\text{定員利用率} = \frac{\text{宿泊施設利用者数}}{\text{宿泊可能定員数}}$$

(3) 定山溪地域宿泊施設の客室稼働率

(単位：%)

区 分	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
政府登録施設	65.6	46.1	54.7	62.8	71.1	80.7	67.9	73.8	65.5	62.5	66.2	73.9	64.3
一般施設	61.7	47.5	55.3	61.4	60.5	69.2	70.5	72.5	62.1	56.5	61.6	64.2	61.4
公的施設	35.1	34.4	34.4	47.7	33.6	45.6	40.5	37.6	37.4	28.0	28.4	28.7	28.6

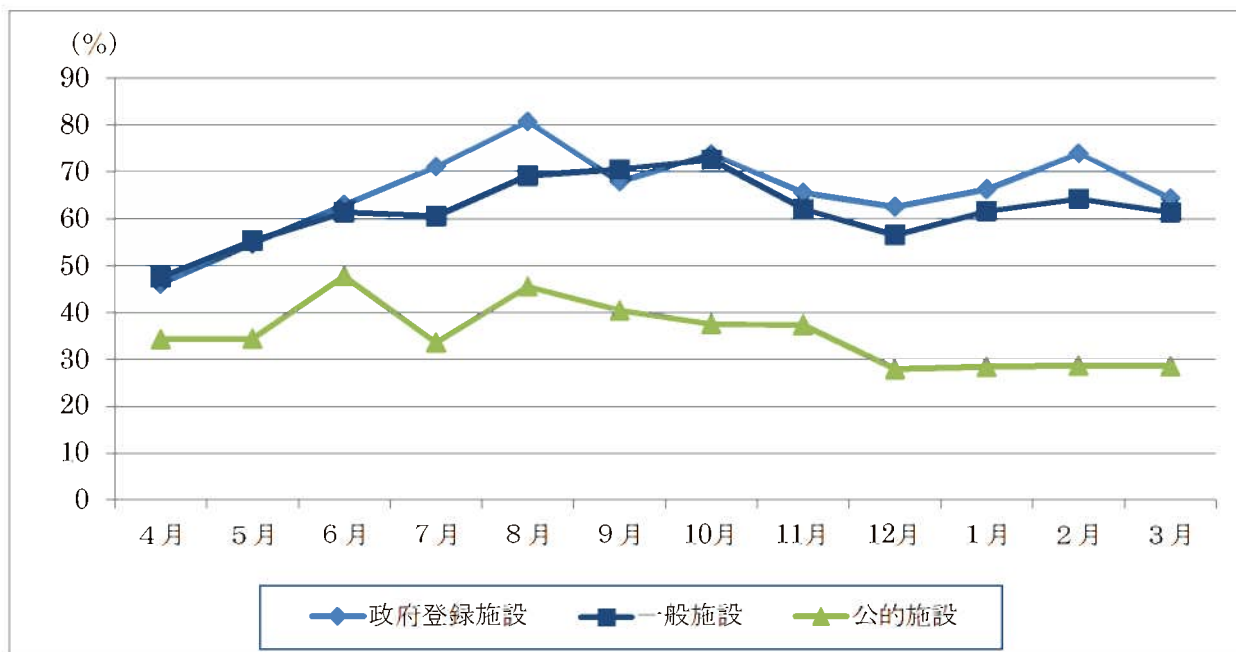


図 3-16 定山溪地域宿泊施設の客室稼働率

(4) 定山溪地域の外国人宿泊者数

ここに掲載する外国人宿泊者数には、観光以外の目的での利用者も含まれます。なお、回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める外国人の宿泊者数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊者数を推計することが適当ではないため、およそ8割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

月	宿泊者数（人）	構成比	前年度比	前年度宿泊者数（人）
平成 26 年 4 月	6,026	3.8%	104.5%	5,766
5 月	8,672	5.4%	123.6%	7,016
6 月	8,924	5.6%	90.8%	9,833
7 月	21,085	13.1%	131.7%	16,011
8 月	15,372	9.6%	106.2%	14,472
9 月	10,983	6.8%	109.0%	10,077
10 月	17,738	11.1%	142.6%	12,441
11 月	11,917	7.4%	133.6%	8,922
12 月	13,181	8.2%	125.1%	10,535
平成 27 年 1 月	12,545	7.8%	137.6%	9,117
2 月	22,225	13.9%	152.8%	14,543
3 月	11,765	7.3%	280.5%	4,195
年度計	160,433	100.0%	130.5%	122,928

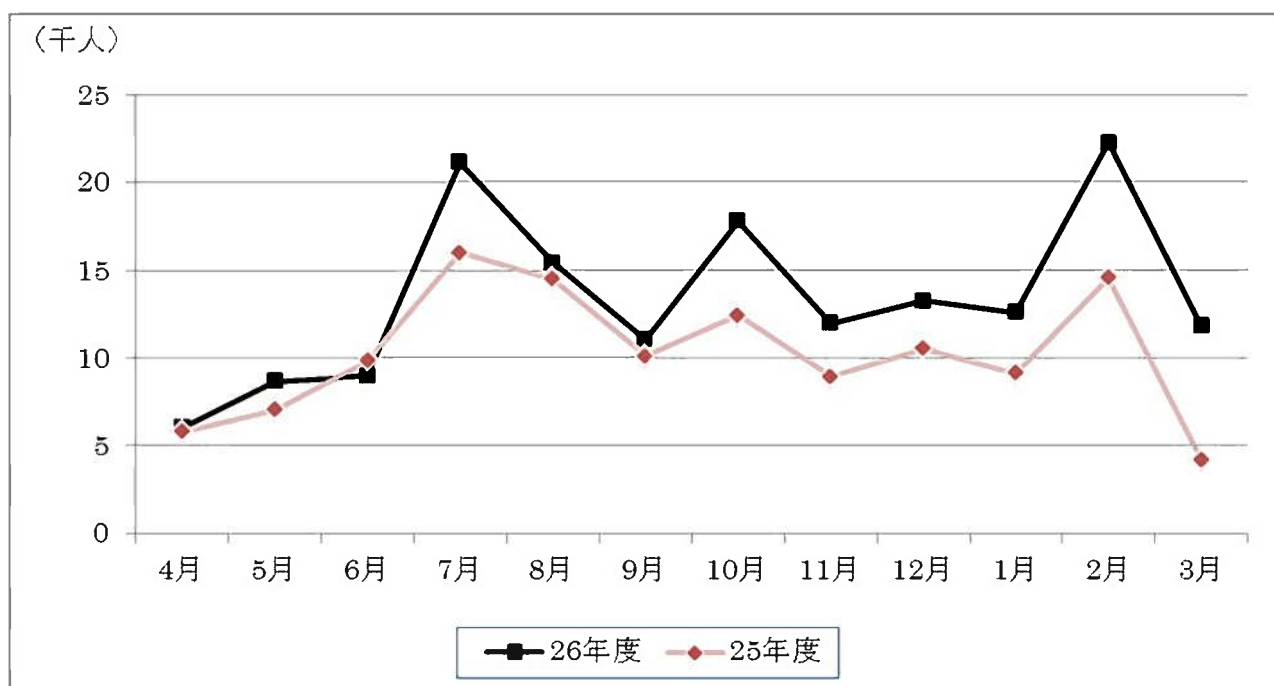


図 3-17 定山溪地域の月別外国人宿泊者数

(5) 定山溪地域の修学旅行生の宿泊状況

回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める修学旅行生の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、およそ8割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

月	学校数 (校)	宿泊延べ人数 (人)	延べ人数 構成比
平成26年4月	6	580	2.2%
5月	32	3,288	12.5%
6月	53	4,447	16.9%
7月	20	1,866	7.1%
8月	33	1,661	6.3%
9月	39	3,971	15.1%
10月	8	1,591	6.1%
11月	0	0	0.0%
12月	9	1,962	7.5%
平成27年1月	11	5,601	21.3%
2月	4	1,120	4.3%
3月	2	180	0.7%
年度計	217	26,267	100.0%

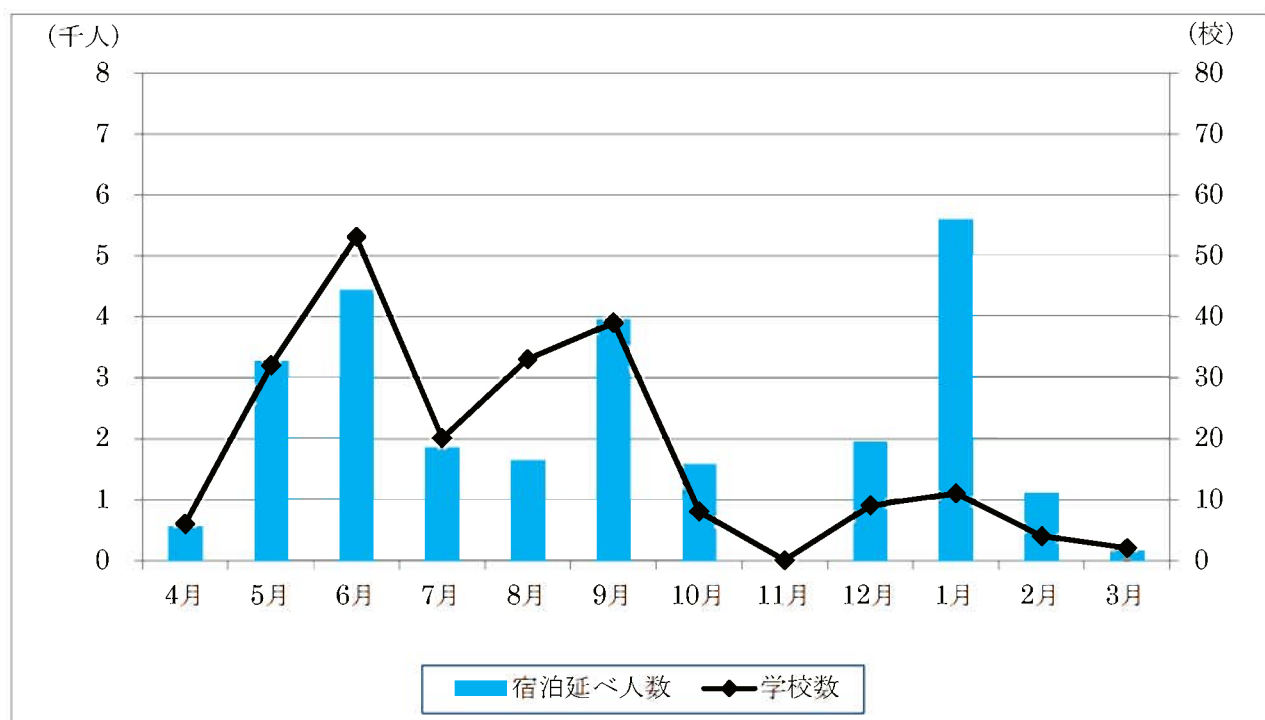


図 3-18 定山溪地域の修学旅行生の月別宿泊数

(6) 定山溪地域の修学旅行生の宿泊数発地別内訳

発地別	学校数 (校)	宿泊延べ人数 (人)	延べ人数 構成比
合計	217	26,267	100.0%
道内	139	9,021	34.3%
東北	5	401	1.5%
関東	31	4,994	19.0%
中部	5	881	3.4%
近畿	17	4,053	15.4%
中国	6	1,062	4.0%
四国	2	326	1.2%
九州・沖縄	12	5,529	21.0%

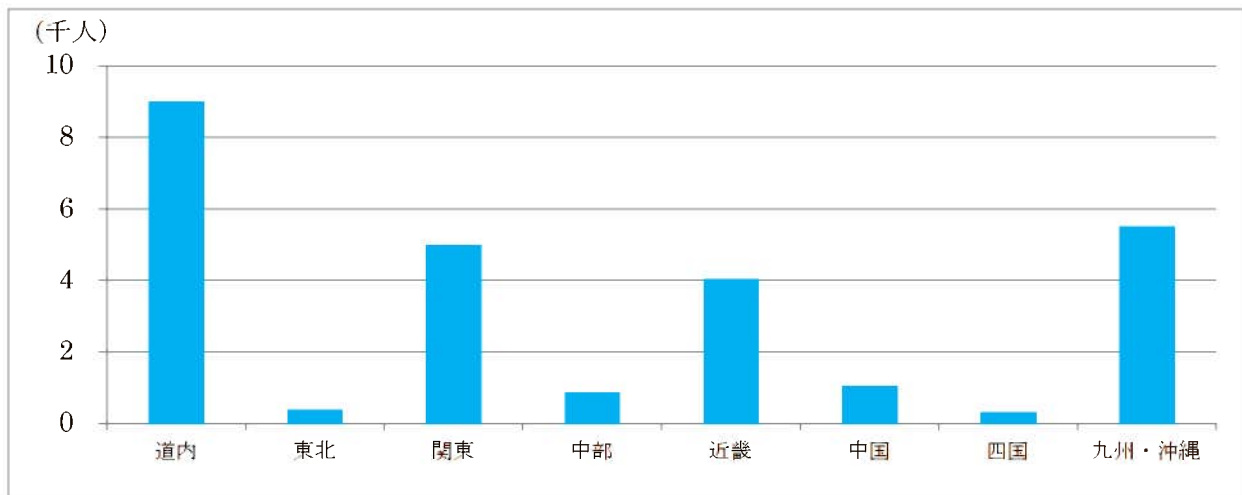


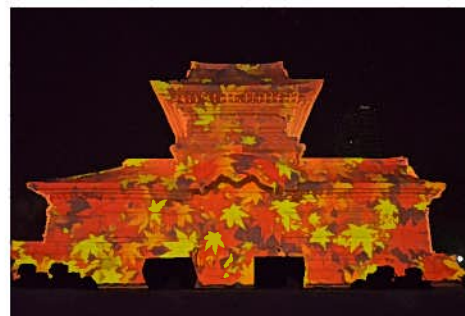
図 3-19 定山溪地域の修学旅行生発地別延べ宿泊者数

第4章 イベントとコンベンション

1 札幌でのイベント開催状況

(1) さっぽろ雪まつり

さっぽろ雪まつりは、昭和25年、市内の中高校生たちが大通公園西7丁目に作った小さな雪像6基からスタートしました。寒く厳しい冬に、わずかの楽しみを求めて集まった市民は5万人を数え、小雪像を囲んでのスクエアダンスや映画会を楽しみました。



回を重ねるごとにその規模は拡大し、第6回から雪像の制作に自衛隊が携わることで、大雪像時代が到来しました。今では国内はもとより世界的に知られる冬の一大イベントになっています。

第66回雪まつりでは、国内、海外の有名建築物や子供たちに人気のキャラクターなどの大雪氷像が「大通会場」に作られ、幅広い年齢層から関心を集めました。また第2会場の「つどーむ会場」は遊びをテーマとし、チューブスライダーや、北海道ならではの体験をテーマとした竹スキーなど、体験型の雪まつりとして好評を博しました。観客数は、連休が取りづらい曜日並びであったこと、小雪氷像を一部損壊または自主解体するなどといった過去に例のない雨と暖気の影響等により、前回より2.2%減の235万人の人出となりました。

(URL) <http://www.snowfes.com/>

【第66回さっぽろ雪まつりの開催概要】

期 間	平成27年2月5日(木)～11日(水・祝)〔7日間〕	
会 場	大通会場	大通西1～12丁目
	つどーむ会場	札幌市スポーツ交流施設「つどーむ」
	すすきの会場	駅前通(南4～6条)
行 事 等	<ul style="list-style-type: none"> 開会式(大通西7丁目 2月5日) つどーむ会場開会式(つどーむ 2月5日) 国際雪像コンクール 12チーム(大通西11丁目) 市民雪像(大通小雪像80基、中雪像3基、つどーむ小雪像2基) スノーオブジェコンテスト(つどーむ 2月5日) ステージイベント(各会場で会期中、多種多彩なイベントを実施) 	
雪 氷 像 数	207基 (大雪像5基、中雪像9基、大氷像2基、その他小雪氷像)	
雪 輸 送 量	5tトラックで約5,648台(1月7日開始)	

【観客数、雪氷像数の推移(過去10年)】

	第57回 (平成18年)	第58回 (平成19年)	第59回 (平成20年)	第60回 (平成21年)	第61回 (平成22年)	第62回 (平成23年)	第63回 (平成24年)	第64回 (平成25年)	第65回 (平成26年)	第66回 (平成27年)
雪像数(基)	338	307	290	286	248	254	228	216	198	207
観客数 (千人)	1,985	2,101	2,159	2,080	2,433	2,416	2,054	2,367	2,402	2,350

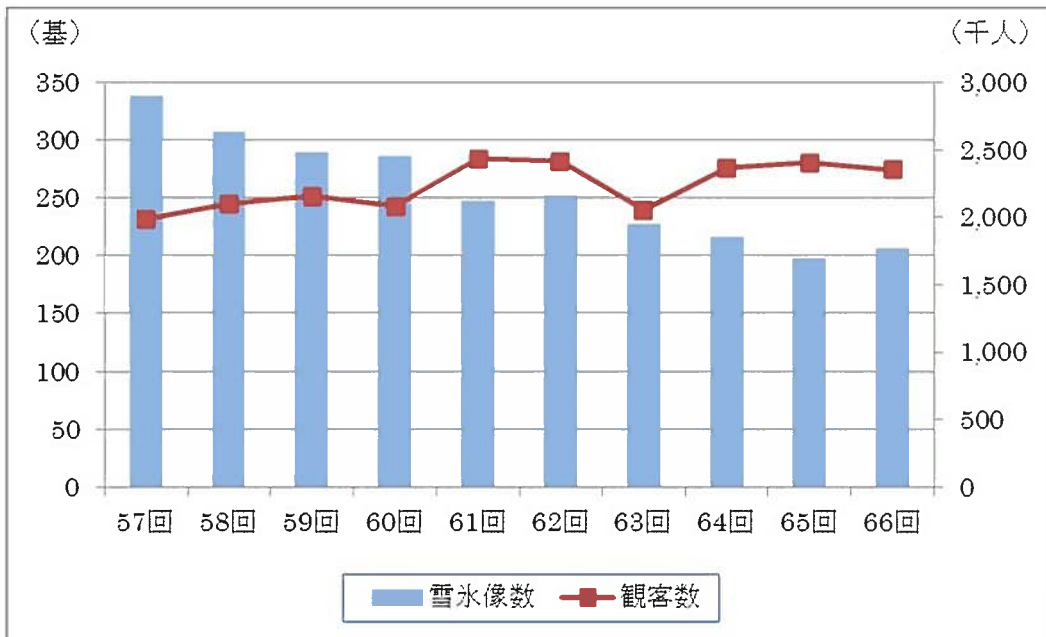


図 4-1 さっぽろ雪まつりの観客数、雪氷像数の推移

(2) YOSAKOIソーラン祭り

高知の「よさこい祭り」で、南国土佐の若者たちが情熱的に踊り舞うさまを目にした札幌の大学生が、翌年の平成4年、その感動を再現する新イベントを札幌に創り出しました。よさこい踊りとソーラン節という、日本の南と北の風物詩を組み合わせ「YOSAKOIソーラン祭り」の誕生です。



提供：YOSAKOIソーラン祭り組織委員会

鳴子（なるこ）を手にし、あでやかな衣装に身を包んだ踊り子チームのそれぞれが、ソーラン節のオリジナルやアレンジ曲に合わせて独自のよさこい踊りを披露し、市内各会場で腕を競い合います。

平成27年6月の第24回のYOSAKOIソーラン祭りでは、前回に続き大通公園西8丁目メイン会場にステージサイド席を設けて臨場感あふれる会場としたほか、海外からは13年連続参加の台湾からのチームに加え、韓国からのチームも初参加しました。

祭り最終日のファイナルステージでは、各賞受賞チームの演舞に加えファイナル審査が行われ、今年もっとも感動と元気を与えてくれたチームにYOSAKOIソーラン大賞が授与されました。

期間中、5日間にわたって晴天に恵まれ、会場を訪れた人の数は198万7,000人にのびりました。

(URL) <http://www.yosakoi-soran.jp/>

【第23・24回YOSAKOIソーラン祭りの開催概要】

	第23回（平成26年度）	第24回（平成27年度）
期 間	平成26年6月4日（水）～8日（日）	平成27年6月10日（水）～14日（日）
会 場	大通公園を始めとする市内21会場	大通公園を始めとする市内20会場
参 加 者	延べ27,000人 270チーム	延べ27,000人 270チーム
うち市内	58チーム	65チーム
道内	75チーム	71チーム
その他	137チーム	134チーム
観 客 数	187万5,000人	198万7,000人

【観客数、参加チーム数、参加者数の推移（過去10年）】

	第14回 (平成17年)	第15回 (平成18年)	第16回 (平成19年)	第17回 (平成20年)	第18回 (平成21年)	第19回 (平成22年)	第20回 (平成23年)	第21回 (平成24年)	第22回 (平成25年)	第23回 (平成26年)
参加チーム数	334	350	341	330	316	304	284	271	271	270
参加者(百人)	430	450	430	430	330	300	280	270	270	270
観客数(千人)	2,140	1,860	2,160	2,020	1,790	2,180	2,000	1,980	2,060	1,875

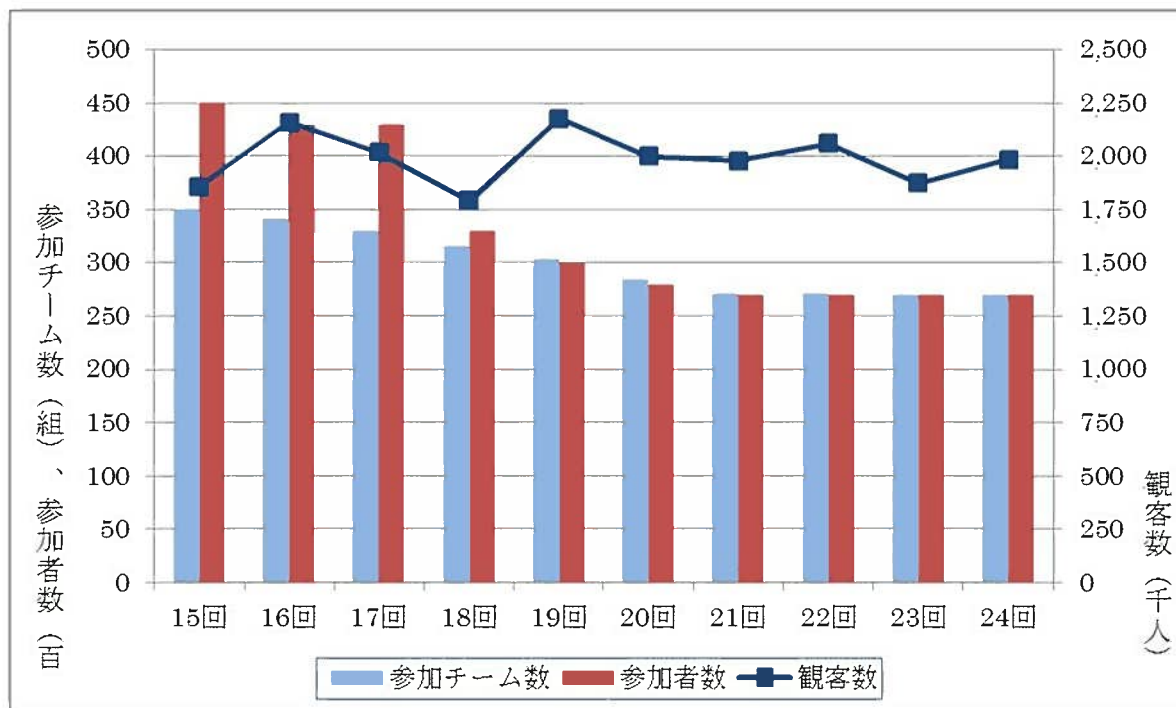


図 4-2 YOSAKOI ソーラン祭りの観客数、参加チーム数、参加者数の推移

(3) さっぽろ夏まつり

昭和 29 年、新たな夏の観光名物の創出を目指して、それまで市内の各団体・地域が独自に実施してきた夏の行事が一つにまとめられました。「さっぽろ夏まつり」の誕生です。

現在、このまつりは毎年 7・8 月に 1 カ月間連続して開催され、大通会場をはじめ、狸まつり、すすきの祭りなど、各団体・各地域の催しものから構成されています。そしてこのイベントの中心となっているのがビアガーデンと盆踊りです。



まつりの前半には、「福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデン」が開催され、色とりどりのパラソルの花が咲き、ジョッキ数十万杯分の生ビールが市民や観光客ののどを潤します。後半に催される「北海盆踊り」では、提灯の列に彩られた夜の大通にやぐら太鼓が鳴り響き、大勢の市民と観光客で踊りの輪が広がっていきます。

(URL) <http://www.sapporo-natsu.com/>

【第 62 回さっぽろ夏まつりの開催概要】

期 間：平成 27 年 7 月 22 日（水）～8 月 20 日（木）〔30 日間〕

行事等

行 事	会 場	日 程
大 通	福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデン (西 4～8、10・11 丁目)	7 月 22 日～8 月 16 日
	北海盆踊り (西 2 丁目)	8 月 14 日～20 日
	「仮装コンクール」(西 2・3 丁目)	8 月 20 日
狸 小 路	第 62 回狸まつり	7 月 22 日～8 月 20 日
すすきの	第 51 回すすきの祭り	8 月 6 日～8 日

【ビール消費量および盆踊り参加者数の推移（過去 10 年）】

	第 53 回 (平成 18 年)	第 54 回 (平成 19 年)	第 55 回 (平成 20 年)	第 56 回 (平成 21 年)	第 57 回 (平成 22 年)	第 58 回 (平成 23 年)	第 59 回 (平成 24 年)	第 60 回 (平成 25 年)	第 61 回 (平成 26 年)	第 62 回 (平成 27 年)
ビール消費量(kℓ)	575	459	539	520	416	474	457	468	454	424
盆踊り参加者(千人)	87	101	108	91	115	103	118	108	124	107
平均最高気温(℃)	27.9	26.4	26.4	25.8	27.8	27.4	27.2	27.3	27.6	28.3

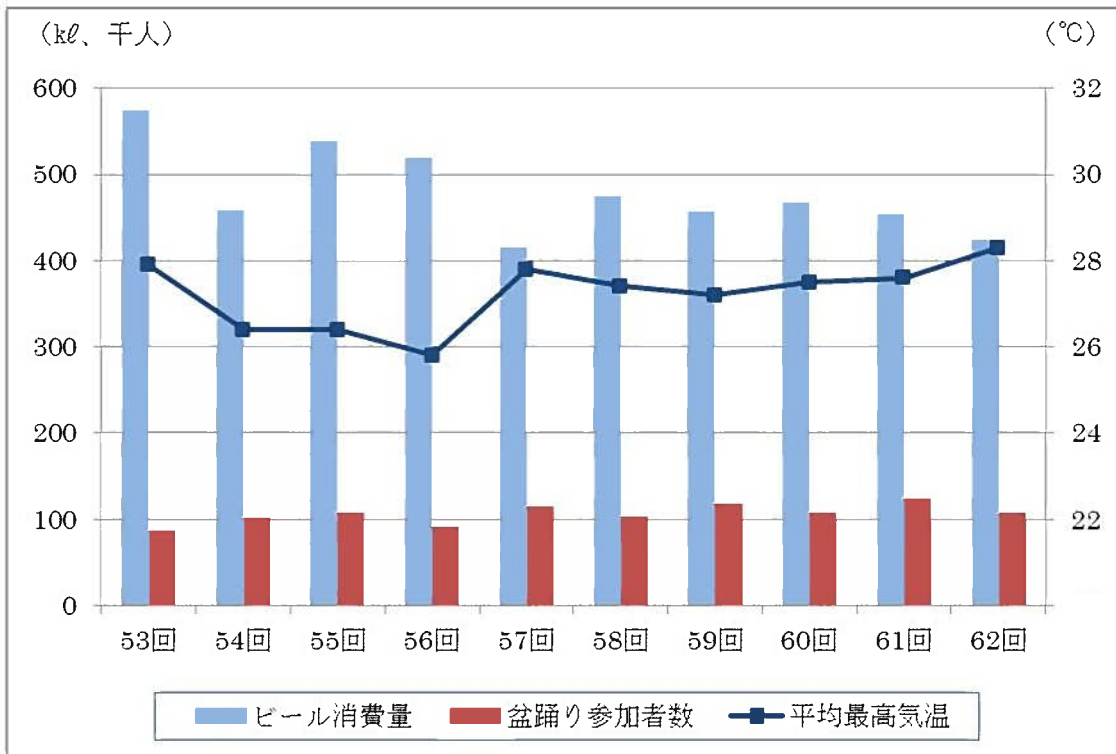


図 4-3 さっぽろ夏まつりのビール消費量及び盆踊り参加者数、平均最高気温の推移

(4) さっぽろライラックまつり

明治期に米国からもたらされて以来、ライラック（別名リラ）は多くの市民に愛され、街角や庭先を飾ってきました。昭和 34 年に「ロマンのまちらしい札幌のまつりを」という文化団体や芸術・文化人らの呼びかけで、ライラックまつりは始まりました。昭和 35 年には、札幌市の人口 50 万人突破を記念して行われた市民投票で、市の花・木・鳥を決めた際に「札幌の木」として選ばれています。



毎年 5 月下旬の開花時期にあわせて開催される「さっぽろライラックまつり」は、半年あまりの長い冬からの解放と野外散策の季節の到来を市民に告げるイベントであり、平成 27 年で 57 回目を迎えました。会場となる大通公園では、開催期間をこれまでで最長となる 12 日間に延長し、小・中・高校生による吹奏楽・合唱などが行われる「ライラック音楽祭」や茶道の各流派による「野だて」などの文化行事が多数行われたほか、道内のワイナリーの個性豊かなワインと道産食材の料理を楽しむ「ワインガーデン」も人気を博しました。

また、第 2 会場としての川下公園（白石区）でも、ライラックの森を公園職員が案内する「ライラックツアー」やライラックの森を回る「ライラックスタンプラリー」などの各種イベントを開催しました。

(URL) <http://lilac.sapporo-fes.com/>

【第 56・57 回さっぽろライラックまつりの開催概要】

	第 56 回（平成 26 年度）		第 57 回（平成 27 年度）	
会 場	大通公園西 4～7 丁目	川下公園	大通公園西 4～7 丁目	川下公園
期 間	平成 26 年 5 月 16 日（金） ～25 日（日）	5 月 31 日（土） 6 月 1 日（日）	平成 27 年 5 月 20 日（水） ～31 日（日）	5 月 30 日（土） 31 日（日）
行事等	苗木プレゼント、ライラック写生コーナー、野だて、ライラック音楽祭、似顔絵コーナー、スタンプラリー、折紙教室、麦わら細工体験コーナー、万華鏡の体験・展示コーナー、喫茶コーナー、ワインガーデン、ライラック展示・相談コーナー 他			
観客数	498,900 人		592,600 人	

(5) さっぽろ菊まつり

昭和 30 年代の園芸ブームに乗って菊作りの愛好者が増え、市民の関心が高まる中、それまで独自に行われていた小規模な同好会の活動が一本化され、昭和 38 年に全市的なイベントとして「さっぽろ菊花展」が誕生しました。第 5 回からは、名称が「さっぽろ菊まつり」に変わり、展示会から市民も催しの参加者となって共に楽しむまつりとなりました。



また、昭和 49 年からは、札幌地下街を会場とし、全国でも例のない屋内型の菊まつりとして、札幌市の秋の恒例行事として市内外に定着しました。さらに、平成 23 年より、様々なイベントの実施が可能な札幌駅前通地下広場に主要会場を移し、菊花総合花壇の創設や、伝統的な芸術文化行事による和を基調とした空間演出などを併せて実施しています。

(URL) <http://kiku.sapporo-fes.com/>

【2014 さっぽろ菊まつりの開催概要】

期 間	平成 26 年 10 月 31 日（金）～11 月 3 日（月・祝）〔4 日間〕
会 場	札幌駅前通地下広場（北 1 条～北 4 条の交差点広場、憩いの空間） さっぽろ地下街オーロラタウン（オーロラプラザ）
行 事 等	菊花プレゼント、菊花展、初心者相談コーナー、菊づくり講習会
出 展 数	1,154 点

(6) さっぽろホワイトイルミネーション

昭和 56 年に、秋の観光シーズンと「さっぽろ雪まつり」をつなぐイベントとして始められ、当初は大通公園の西 2 丁目のみを会場に 1,048 個の電球からスタートしました。現在は、大通公園に加え、駅前通り、南一条通りを会場とするに至り、42 万個もの電球が飾られたシンボルオブジェや立木が東西・南北両方向に街を貫きます。



(URL) <http://www.white-illumination.jp/>

【第 34 回さっぽろホワイトイルミネーションの開催概要】

会 期	大通公園会場 [大通西 1～3 丁目]	平成 26 年 11 月 21 日(金)～ 平成 26 年 12 月 25 日(木) 35 日間
	駅前通り会場 [北 4 条～南 4 条]	平成 26 年 11 月 21 日(金)～ 平成 27 年 2 月 11 日(水・祝) 83 日間
	南一条通り会場 [南 1 西 1～西 3]	平成 26 年 11 月 21 日(金)～ 平成 27 年 2 月 14 日(土) 86 日間
点灯時間	16 時 30 分～22 時 00 分 (12 月 20 日～25 日は 24 時まで)	
総電球数	450,000 個	
行 事 等	ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 大通西 2 丁目 平成 26 年 11 月 28 日(金)～12 月 24 日(水)	

(7) さっぽろオータムフェスト

さっぽろオータムフェストは、「北海道・札幌の食」をメインテーマとし、札幌市内の魅力発信はもとより、道内市町村や民間事業者との連携を図り、道内各地域のアンテナショップとして、北海道全体の活性化に貢献することを目的に平成 20 年からスタートしました。

平成 26 年のさっぽろオータムフェスト 2014 では会場を拡大し、道内各市町村で採れた農産物や海産物、地元の食材を生かした個性あるご当地のグルメ、道産の酒やおつまみといった各地の特選品が並び、200 万人を超える多くの来場者に秋の味覚をお楽しみいただきました。

また、観光客や来場者に札幌市内を周遊していただくことを目的に、創成川東、円山、すすきの、藻岩山、札幌駅及び定山溪の各地区と連携をしています。

この各エリアへの交通手段としてベロタクシーやポロクルとも連携を行いました。

(URL) <http://www.sapporo-autumnfest.jp/>



【さっぽろオータムフェスト 2014 の開催概要】

期 間	平成 26 年 9 月 12 日（金）～28 日（日）〔17 日間〕
会 場	大通公園 1 丁目、5 丁目～8 丁目、10 丁目、11 丁目
行 事 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ オープニングセレモニー（6 丁目野外ステージ 9 月 12 日） ・ さっぽろオクトーバーフェスト（1 丁目） ・ 北海道の新・ご当地グルメ&ラーメン祭り 2014（5 丁目） ・ あおぞら×ほしぞら 大通バザールアミーゴ！（6 丁目） ・ 大通公園 7 丁目 BAR（7 丁目） ・ 札幌大通ふるさと市場（8 丁目） ・ 驚きと発見の祭典“Oh!ドーリファーム（10 丁目） ・ さっぽろハピネステリア（11 丁目）

【来場者数の推移】

	第1回 (平成20年)	第2回 (平成21年)	第3回 (平成22年)	第4回 (平成23年)	第5回 (平成24年)	第6回 (平成25年)	第7回 (平成26年)
来場者数 (千人)	724	1,304	1,115	1,306	1,558	1,647	2,009

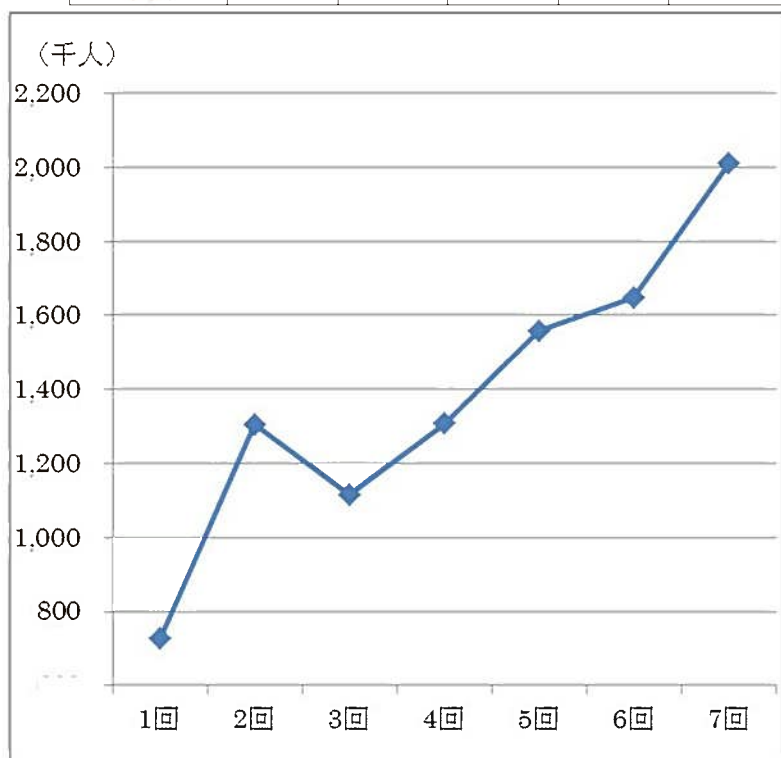


図 4-4 さっぽろオータムフェスト来場者数推移

2 札幌での MICE 開催状況

(1) 国際会議開催件数（暦年）

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
JNTO 基準	86件	73件	61件	89件	101件
ICCA 基準	16件	7件	16件	13件	19件

（注）JNTO（日本政府観光局）基準による国際会議開催件数とは、①国際機関・国際団体（各国支部を含む）又は国家機関・国内団体（各々の定義が明確ではないため民間企業以外は全て）が主催、②参加者総数が50名以上、③日本を含む3か国以上が参加、④開催期間が1日以上での会議。

ICCA（国際会議協会）基準による国際会議開催件数とは、①国際機関・国際団体（各国支部を含む）又は国家機関・国内団体（各々の定義が明確ではないため、民間企業以外は全て）が主催、②参加者総数が50名以上、③定期的に開催され（1回だけ開催されたものは除外される）、④3か国以上での会議持ち回りがある会議。

参考

都市別国際会議開催件数の推移

【JNTO 基準（2014年）】

順位	都市名	件数
1位	東京（23区）	543
2位	福岡	336
3位	京都	202
4位	横浜	200
5位	名古屋	163
6位	大阪	130
7位	千里地区	104
8位	札幌	101
9位	神戸	82
10位	仙台	80

【ICCA 基準（2014年）】

順位	都市名	件数	国際順位
1位	東京	90	22位
2位	京都	47	54位
3位	札幌	19	125位
4位	横浜	18	134位
5位	奈良	16	152位
5位	沖縄	16	152位
7位	福岡	15	164位
7位	神戸	15	164位
9位	名古屋	11	208位
10位	大阪	10	222位

（注）「千里地区」は、大阪府の豊中市、吹田市、茨木市、高槻市、箕面市を含む。

(2) 札幌コンベンションセンター稼働率（平成26年度）

	大ホール	特別会議場	中ホール	小ホール	会議室(15室)
利用日(日)	290	159	234	235	259
稼働率(%)	82.9	45.4	66.9	67.1	74.0

（注）稼働率は、営業日数350日で計算。

(3) 札幌でのインセンティブツアー誘致・支援件数

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
件数	16	8	20	37	54
参加者総数	3,945	1,414	4,106	5,057	5,517

（注）札幌国際プラザ・コンベンションビューローが誘致又は支援した件数。

第5章 参考資料

1 観光施設の利用状況

(1) 主な観光施設利用者数

(単位：人)

施設名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	前年度比
円山動物園	832,419	791,754	748,321	959,431	871,280	90.8%
モエレ沼公園	792,694	666,050	704,970	728,280	777,750	106.8%
サッポロさとらんど	589,960	647,010	653,220	674,780	706,810	104.7%
藻岩山 ※1	0	126,327	658,090	629,174	602,997	95.8%
滝野すずらん丘陵公園	600,562	593,616	635,230	518,831	576,231	111.1%
白い恋人パーク	394,607	374,080	432,801	515,320	575,669	111.7%
札幌芸術の森	415,908	322,289	349,176	401,419	573,912	143.0%
北海道庁旧本庁舎	391,724	317,284	397,373	408,542	510,378	124.9%
札幌市青少年科学館 ※2	358,112	373,619	366,679	65,304	440,392	674.4%
大倉山ジャンプ競技場	346,658	342,171	337,479	373,462	394,662	105.7%
羊ヶ丘展望台	357,293	344,414	390,054	398,983	393,387	98.6%
テレビ塔展望台	343,934	306,761	317,622	322,413	308,380	95.6%
北海道立近代美術館	221,215	202,344	257,269	266,428	267,509	100.4%
JRタワー展望室 T38	285,589	242,879	240,505	253,784	237,959	93.8%
時計台	180,076	167,122	175,777	176,714	183,055	103.6%
札幌市資料館	132,167	134,761	124,064	124,026	167,713	135.2%
サンピアザ水族館	130,124	143,392	138,451	160,637	149,208	92.9%
北海道開拓の村	131,879	121,470	121,256	125,715	119,173	94.8%
札幌ウィンタースポーツミュージアム	64,165	89,676	86,272	108,303	116,326	107.4%
観覧車NORIA	111,500	107,650	109,600	115,690	116,110	100.4%
北海道大学総合博物館	104,661	105,583	97,899	123,979	107,878	87.0%
豊平峡	74,062	67,259	64,846	78,176	82,203	105.2%
豊平川さけ科学館	74,421	74,509	68,127	78,109	81,324	104.1%
北海道立文学館	49,040	40,834	49,614	51,943	71,487	137.6%
札幌市アイヌ文化交流センター	47,586	46,810	50,343	56,455	47,768	84.6%
オートリゾート滝野	47,954	46,625	51,732	46,650	46,716	100.1%
札幌ドーム(ドームツアー、展望台等利用者)	59,302	50,351	41,449	42,378	42,159	99.5%
札幌市下水道科学館	43,254	48,890	42,280	45,900	41,579	90.6%
北大附属植物園	46,515	42,968	43,020	41,961	40,998	97.7%
宮の森ジャンプ競技場	28,304	29,007	31,668	32,951	27,185	82.5%
エリエルスクエア札幌 渡辺淳一文学館	14,851	13,943	13,700	15,153	17,867	117.9%
雪印メグミルク 酪農と乳の歴史館	23,466	18,358	18,779	20,290	17,724	87.4%
定山溪自然の村	17,475	16,270	15,890	16,806	16,054	95.5%
八窓庵	13,427	13,868	13,835	11,760	13,824	117.6%
清華亭	9,534	7,396	8,282	4,982	7,382	148.2%
旧永山武四郎邸	5,545	6,042	6,047	6,234	6,501	104.3%
本郷新記念札幌彫刻美術館	7,841	8,355	7,026	5,681	6,287	110.7%
エドウィンダン記念館	5,891	5,551	5,807	4,279	5,284	123.5%
琴似屯田兵村兵屋跡	1,667	4,882	3,618	4,023	3,932	97.7%
旧黒岩家住宅	2,662	2,893	3,289	2,825	3,551	125.7%
北海道鉄道技術館	2,293	1,781	2,374	2,955	3,179	107.6%
札幌村郷土記念館	3,931	4,295	4,941	2,563	2,764	107.8%
札幌市公文書館 ※3	2,006	2,936	412	1,726	2,169	125.7%
新琴似屯田兵中隊本部	2,159	2,131	1,883	2,001	2,103	105.1%
北海道開拓記念館 ※4	81,942	98,101	96,777	43,422	0	0.0%
豊平館 ※5	13,117	12,893	0	0	0	0.0%

- ※1 平成22年4月から平成23年12月まで休業
- ※2 平成25年5月から平成26年4月まで休館
- ※3 平成24年5月から平成25年3月まで休館
平成25年7月に「札幌市文化資料室」から名称変更
- ※4 平成25年11月から平成27年春まで休館予定
- ※5 平成24年4月から休館

(2) 主な集客施設観客数

(単位：人)

施設名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	前年度比%
札幌コンサートホール Kitara	399,141	386,590	393,542	372,479	366,389	98.4%
札幌ドーム	2,345,955	2,973,294	2,779,192	2,657,256	2,658,759	100.1%

(3) スキー場リフト利用状況（リフト利用延べ人数）

(単位：千人)

年度	合計	サッポロ テイネ	ばんけい	藻岩山	フッズ スノー エリア	札幌 国際
22年度	7,657	2,359	1,599	1,334	768	1,597
23年度	7,528	2,295	1,510	1,337	845	1,541
24年度	7,453	2,263	1,610	1,313	760	1,507
25年度	7,854	2,349	1,621	1,361	810	1,713
26年度	7,475	2,261	1,551	1,333	813	1,517
前年度比 (%)	95.2	96.3	95.7	97.9	100.4	88.6
26～27年 営業期間		11/21 ～3/31	12/8 ～3/31	12/19 ～3/31	12/13 ～3/31	11/21 ～5/6

2 定期観光バス利用者数（北海道中央バス）

（単位：人）

コース名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	前年度比 (%)	備考
さっぽろ散策バス (路線バス)	28,725	14,977	16,530	21,719	10,500	48.3%	
さっぽろうお〜く (路線バス)	301,000	291,000	291,400	329,000	406,000	123.4%	
<春～秋季>合計	19,935	17,509	28,376	33,538	32,000	95.4%	
<冬季>合計	6,976	6,892	9,958	11,947	11,000	92.1%	

3 北海道さっぽろ「食と観光」情報館・北海道さっぽろ観光案内所利用者数 (単位:人)

		24年度	25年度	26年度	前年度比
「食と観光」 情報館 入館者数	合計	1,545,658	1,576,732	1,514,208	96.0%
	一日平均	4,235	4,319	4,137	95.8%
北海道さっぽろ 観光案内所 利用者数	合計	147,099	154,524	165,531	107.1%
	一日平均	403	423	452	106.9%
外国人利用者数	合計	31,575	43,400	63,422	116.1%
外国人 利用者数 (国別内訳) ※案内所の職員 が対応した人数	台湾	2,956	3,868	6,264	161.9%
	香港	4,092	4,615	5,122	111.0%
	中国	1,756	3,075	7,036	228.8%
	韓国	4,928	5,254	7,894	150.3%
	シンガポール	2,262	3,716	4,178	112.4%
	その他アジア	4,715	2,720	3,980	146.3%
	欧米	5,426	6,855	8,830	128.8%
	オーストラリア (オセアニア)	1,100	1,206	1,684	139.6%
その他	270	16	22	137.5%	

※所在地

- ・北海道さっぽろ「食と観光」情報館
札幌市北区北6条西4丁目 JR札幌駅西コンコース
- ・北海道さっぽろ観光案内所
北海道さっぽろ「食と観光」情報館内

4 札幌発着航空路線

(1) 国内線

平成27年12月1日現在

発着空港	地 方	路 線		航空会社
		都道府県	空 港	
新 千 歳	北 海 道	—	函 館	A N A
			稚 内	A N A
			女 満 別	A N A J A L
			たんちょう釧路	A N A
			根室中標津	A N A
	東 北	青 森 県	青 森	A N A J A L
		岩 手 県	いわて花巻	J A L
		宮 城 県	仙 台	A N A J A L A D O
		秋 田 県	秋 田	A N A J A L
		福 島 県	福 島	A N A
	関 東	茨 城 県	茨 城	S K Y
		千 葉 県	成 田	A N A J A L J P L
				A P J J P L
				V N L
	東 京 都	羽 田	A N A J A L A D O S K Y	
	中 部	新 潟 県	新 潟	A N A J A L
		富 山 県	富山きときと	A N A
		石 川 県	小 松	A N A
		長 野 県	信州まつもと	F D A
		静 岡 県	富士山静岡	A N A
		愛 知 県	中 部	A N A J A L S K Y J J P
	近 畿	大 阪 府	伊 丹	A N A J A L
			関 西	A N A J A L J P L
		兵 庫 県	神 戸	A N A A D O S K Y

発着空港	地 方	路 線		航空会社
		都道府県	空 港	
新千歳空港	中 国	岡 山 県	岡 山	A D O
		広 島 県	広 島	J A L A D O
	九 州	福 岡 県	福 岡	A N A J A L S K Y
		沖 縄 県	那 覇	A N A
丘 珠	北 海 道	—	函 館	H A C
			たんちよう釧路	H A C
			利 尻	H A C
	東 北	青 森 県	三 沢	H A C

注) 航空会社欄の ANA は全日本空輸、JAL は日本航空、JJP はジェットスター・ジャパン、VNL はバニラエア、APJ はピーチ、ADO は AIRDO、SKY はスカイマーク、FDA はフジドリームエアラインズ、HAC は北海道エアシステムを示す。

(2) 国際線

平成 27 年 12 月 1 日現在

発着空港	路 線	航 空 会 社	便 数
新 千 歳	北 京	中国国際航空	週 4 便
	釜 山	エアプサン	週 3 便
		大韓航空	週 5 便
	グ ア ム	ユナイテッド航空	週 2 便
	香 港	キャセイパシフィック航空	週 7 便
		香港航空	週 5 便
	高 雄	チャイナエアライン	週 5 便
	ソウル (仁川)	大韓航空	週 14 便
		ジンエアー	週 7 便
		ティーウェイ航空	週 7 便
	上 海 (浦東)	中国東方航空	週 5 便
		春秋航空	週 5 便
	シンガポール	シンガポール航空	週 4 便
	台 北 (桃園)	エバー航空	週 11 便
		チャイナエアライン	週 14 便
トランスアジア航空		週 7 便	
ホ ノ ル ル	ハワイアン航空	週 3 便	
バ ン コ ク	タイ国際航空	週 7 便	
	エアアジア X	週 7 便	
ユジノサハリンスク	オーロラ航空	週 2 便	

5 気象概況

(札幌管区気象台発表の数値を基礎に集計)

年 度	気温 (°C)			日照 時間 (時間)	降水量 (mm)	降雪 量 (cm)	寒暖日数 ¹⁾			
	平均	最高	最低				真夏日	夏日	冬日	真冬日
平 年 ²⁾	8.9	—	—	1,740.4	1,106.5	597	8.0	49.1	124.8	45.0
平成 22 年度	9.9	34.1	-10.1	1,653.0	1,324.0	479	20	79	115	34
23 年度	8.9	33.8	-12.1	1,746.5	1,176.5	394	11	65	132	60
24 年度	9.4	32.9	-13.5	1,749.1	1,432.5	642	20	72	135	62
25 年度	9.4	33.1	-14.3	1,671.6	1,285.0	476	9	69	103	53
26 年度	10.5	33.7	-10.1	1,892.5	1,267.5	374	18	68	115	25
平成 26 年 4 月	7.3	24.7	-0.8	257.8	24.0	7	—	—	5	—
5 月	14.0	30.0	7.9	207.7	60.0	—	1	4	—	—
6 月	18.7	33.7	13.3	182.4	99.0	—	2	10	—	—
7 月	22.5	32.4	16.6	214.3	76.5	—	5	23	—	—
8 月	22.4	31.7	14.2	178.9	217.5	—	4	25	—	—
9 月	18.1	27.5	9.4	188.8	146.0	—	—	6	—	—
10 月	11.3	21.4	0.6	145.4	124.0	—	—	—	—	—
11 月	6.1	17.4	-2.8	109.0	64.0	32	—	—	9	—
12 月	-1.3	11.3	-8.2	66.3	128.0	130	—	—	30	10
平成 27 年 1 月	-1.5	5.3	-9.4	102.5	143.5	127	—	—	31	8
2 月	-0.8	7.6	-10.1	95.4	59.5	39	—	—	24	7
3 月	3.8	16.3	-4.5	144.0	125.5	39	—	—	16	—

1) 真夏日とは最高気温が 30.0°C 以上の日、夏日とは最高気温が 25.0°C 以上の日、冬日とは最低気温が 0.0°C 未満の日、真冬日とは最高気温が 0.0°C 未満の日をいう。

2) 昭和 56 年 (1981 年) から平成 22 年 (2010 年) までの平均値。

6 札幌観光のあゆみ

年 度	沿 革
大正 11(1922)年度	市制施行。
昭和 2 (1927)年度	公会堂として豊平館新館完成。
6 (1931)年度	大倉山シャンツェ竣工。
11(1936)年度	札幌観光協会設立。
12(1937)年度	札幌－東京間定期航空開始。
21(1946)年度	定山溪観光協会設立。
24(1949)年度	第 1 回さっぽろ雪まつり開催。
26(1951)年度	円山動物園開園。
28(1953)年度	札幌－千歳間（国道 36 号線）弾丸道路舗装完成。
29(1954)年度	第 1 回さっぽろ夏まつり、第 1 回狸まつり開催。
32(1957)年度	テレビ塔完成。藻岩山観光自動車道完成。
33(1958)年度	もいわ山ロープウェイ営業開始。豊平館、中島公園内に移築。
34(1959)年度	第 1 回さっぽろライラックまつり開催。ポートランド市と姉妹都市提携調印。羊ヶ丘展望台開設。さっぽろ夏まつりのビアガーデンを初めて開催。
35(1960)年度	市民の投票により札幌の花（スズラン）、木（ライラック）、鳥（カッコウ）を決定。
38(1963)年度	第 1 回さっぽろ菊まつり開催。
40(1965)年度	第 1 回定山溪かっぱ祭り開催。第 1 回すすきの祭り開催。
45(1970)年度	時計台が重要文化財に指定される。90m級大倉山ジャンプ競技場完成。
46(1971)年度	第 11 回冬季オリンピック大会開催。北海道開拓記念館オープン。
47(1972)年度	政令指定都市へ移行し、7 区役所開設。ミュンヘン市と姉妹都市提携調印。豊平峡ダム完成。
48(1973)年度	札幌市資料館オープン。札幌観光協会社団法人化。
53(1978)年度	「札幌の観光（観光白書）」発行開始。「カッコウの窓口」開設。すすきの観光協会設立。緑のセンター開設。
54(1979)年度	25 年ぶりに豊平川にサケ遡上。冬のスポーツ博物館オープン（～平成 11 年 12 月）。
55(1980)年度	瀋陽市と友好都市提携調印。本市の観光キャッチフレーズ「好きです。Sapporo」がロゴマークとともに決定。
56(1981)年度	青少年科学館オープン。第 1 回さっぽろホワイトイルミネーション開催。
58(1983)年度	北海道開拓の村オープン。百合が原公園開園。
59(1984)年度	第 1 回札幌国際見本市開催。豊平川さけ科学館オープン。
60(1985)年度	第 1 回アジア冬季競技大会開催。「国際観光モデル地区」の指定を受ける。
61(1986)年度	'86 さっぽろ花と緑の博覧会開催。札幌芸術の森一部オープン。
62(1987)年度	第 1 回さっぽろ国際フェスティバル開催。サッポロビール博物館オープン。
平成元(1989)年度	「さっぽろ雪まつり」の中島会場を第 4 会場として設置。定山溪ダム完成。はまなす国体開催。円山動物園に「タスマニア館」（現カンガルー館）オープン。厚別・手稲区の誕生により、9 区体制へ移行。
2 (1990)年度	ノボシビルスク市と姉妹都市提携調印。PMF（パシフィック・ミュージック・フェスティバル）初開催。「観光基本計画」策定。ユニバーシアード冬季大会開催。定山溪に「メルヘンかっぱ像」20 体設置。

年 度	沿 革
3 (1991) 年度	第 1 回定山溪もみじ大茶会開催。
4 (1992) 年度	政令指定都市移行 20 周年記念事業メモリアルコンサート「さっぽろの歌」開催。定山溪観光協会社団法人化。観光客誘致キャンペーン「さっぽろの夕べ」（～平成 15 年度）初開催。第 1 回 Y O S A K O I ソーラン祭り開催。
5 (1993) 年度	大通公園（8－9 丁目）連続化。第 1 回さっぽろふれあいフェスタ開催。すすきの観光協会社団法人化。
6 (1994) 年度	「国際会議観光都市」の認定を受ける。リンケージ・アップフェスティバル初開催。阪神淡路大震災のため「さっぽろ雪まつり」の花火大会などを自粛。
7 (1995) 年度	円山動物園にキッドランドと熱帯鳥類館オープン。サッポロさとらんど一部オープン。「おおば比呂司記念室」札幌市資料館内にオープン。Y O S A K O I ソーラン祭り普及振興会設立。札幌市観光産業経済効果調査結果発表。
8 (1996) 年度	「さっぽろリンクルバス」登場。「石山緑地」オープン。定山溪温泉「健康保養地」宣言。さっぽろホワイトイルミネーション「日本建築美術工芸協会賞 特別賞」受賞。青少年科学館リニューアルオープン。
9 (1997) 年度	下水道科学館、札幌コミュニティドーム（愛称・つどーむ）、札幌コンサートホール「Kitara」オープン。道央三温泉協議会設立。札幌市営観光バスを廃止。清田区の誕生により 10 区体制へ移行。
10 (1998) 年度	Y O S A K O I ソーラン祭り組織委員会設立。円山動物園「動物センター」、渡辺淳一文学館、定山溪自然の村、モエレ沼公園オープン。さっぽろ夏まつりビアガーデンに地ビール登場。北海道国際航空（エア・ドゥ）就航。
11 (1999) 年度	さっぽろ羊ヶ丘展望台「羊ヶ丘ウエディングパレス」、北海道立総合体育センター（愛称・きたえる）オープン。
12 (2000) 年度	大倉山ジャンプ競技場リニューアルオープン。札幌ウィンタースポーツミュージアムオープン。
13 (2001) 年度	札幌ドーム「Hiroba」オープン。
14 (2002) 年度	2 0 0 2 F I F A ワールドカップ開催（札幌ドームで 3 試合開催）。ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 開催。札幌駅南口に J R タワーオープン（平成 15 年 3 月）。札幌コンベンションセンター竣工。
15 (2003) 年度	札幌コンベンションセンターオープン。
16 (2004) 年度	さっぽろ赤レンガカフェ（～平成 19 年度）、さっぽろら～めん共和国、千歳鶴ミュージアム・アネックスオープン。サッポロビール博物館リニューアルオープン。
17 (2005) 年度	さっぽろライラックまつりで「ライラックワインガーデン」開催。第 1 回藻岩山の日。モエレ沼公園グランドオープン。定山源泉公園オープン。サッポロさとらんどがさっぽろ雪まつりの第 2 会場に。
18 (2006) 年度	ノリアオープン。さっぽろスイーツのコンペティションスタート。藻岩山にて、BAR THE ICE 開催。FIS ノルディックスキー世界選手権札幌大会開催。北海道さっぽろ「食と観光」情報館オープン。
19 (2007) 年度	平岡公園の梅林ライトアップ事業実施（～平成 22 年度）。「S A P P O R O C I T Y J A Z Z」初開催。観光文化情報ステーションオープン。さっぽろ雪まつり大通会場にスケートリンク設置。
20 (2008) 年度	北海道洞爺湖サミット開催。さっぽろオータムフェスト初開催。観光立国の推進体制強化を目的に観光庁発足。つどーむがさっぽろ雪まつり第 2 会場に。

年 度	沿 革
21(2009)年度	さっぽろ広域観光圏認定。中国人個人観光客への査証発給開始。新千歳空港国際線旅客ターミナルオープン。
22(2010)年度	東日本大震災発生。大田（テジョン）広域市と姉妹都市提携調印。札幌MICE総合戦略策定。札幌駅前通地下歩行空間開通。札幌ウィンタースポーツミュージアムリニューアルオープン。羽田空港の国際線拡大、国際定期便運行開始。A-netが丘珠空港から撤退。HACの再編が行われる。劇団四季劇場オープン。大通ビッセオープン。
23(2011)年度	道東道の夕張～占冠間が開通し十勝圏へのアクセスが向上、藻岩山展望台・ロープウェイがリニューアルオープン、札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート認定、新千歳空港にピーチ・アビエーションが就航、創成川公園オープン、菊まつりのメイン会場を札幌駅前通地下歩行空間へ変更、札幌モーターショー2012開催、第1回真駒内花火大会開催
24(2012)年度	ミシュランガイド北海道2012版発売、新千歳空港にジェットスター、エアアジアが就航、新千歳空港とタイ、ハワイの直行便が就航、「札幌いんふお」リリース、どうぎんカーリングスタジアムオープン、北海道日本ハムファイターズのパレードが開催、円山動物園アジアゾーンオープン、円山動物園に双子の白くまが生まれる
25(2013)年度	訪日外客数が初めて1,000万人を突破、新千歳空港にティーウェイ航空が就航、丘珠空港に初のジェット機発着、札幌市内外国人宿泊者数が100万人を突破し過去最多、札幌のプロモーションとしてタイでエアポート・トレインのラッピングを実施
26(2014)年度	訪日外客数が1,300万人を突破、札幌市内外国人宿泊者数が140万人を突破し過去最多、道庁赤れんが庁舎前の北3条広場にてフラワーカーペットを開催、シンガポール市内を走行するバスに初音ミクを起用したラッピング広告を実施

7 平成 27 年度イベントカレンダー

月	イベント名	日程	内容	会場	問合せ先 (市外局番011)
4月	第29回定山溪温泉溪流鯉のぼり	4月18日(土)～ 5月17日(日)	定山溪の溪流に約350匹の鯉のぼりを掲揚する定山溪温泉の春の風物詩。	定山溪豊平川上空ほか	定山溪観光協会 598-2012
5月	平岡公園梅まつり2015	4月29日(水・祝) ～5月17日(日)	梅の名所として有名な平岡公園で、梅の開花時期に合わせて開催されます。梅にちなんだ商品が多数販売される特設売店などが出店されます。	平岡公園梅林地区	平岡公園管理事務所 881-7924
	第57回さっぽろライラックまつり	大通公園: 5月20日(水)～ 31日(日) 川下公園: 5月30日(土)～ 31日(日)	ライラック苗木のプレゼント、記念植樹、ワインガーデン、野だて、喫茶コーナー、音楽隊演奏など、札幌の木ライラックが満開の大通公園の春のイベント。	大通公園・川下公園	実行委員会 281-6400
	第38回北海道を歩こう	5月24日(日)	札幌市南区真駒内中学校からスタートし真駒内カントリークラブまで10キロを歩くウォーキングイベント。 ※例年は支笏湖までの33キロを歩くコースでしたが、昨年の9月11日に発生した豪雨災害の影響により、コース上の歩道の一部が通行不能になっていることから、10キロコースのみを開催いたします。	真駒内中学校～真駒内カントリークラブ	さっぽろ健康スポーツ財団 530-5562
	もいわ山の日	5月30日(土)～ 6月2日(火)	標高531mにちなみ、5月31日の前後4日間で無料周遊バスや記念登山など多彩なイベントを開催します。	藻岩山	札幌もいわ山ロープウェイ 561-8177
6月	第24回YOSAKOIソーラン祭り	6月10日(水)～ 14日(日)	自由で独創的な激しいリズムによって約300チーム、約3万人が乱舞する。飛び入り参加ができるワオドリソーランもあります。	大通公園ほか	組織委員会 231-4351
	北海道神宮例祭(札幌まつり)	6月14日(日)～ 16日(火)	御輿、山車、露店など、昔ながらのお祭り。「郷土の日」を実感する通称「札幌まつり」です。	北海道神宮・札幌市内	北海道神宮 611-0261
	サッポロフラワーカーペット2015	6月27日(土)～ 28日(日)	札幌市北3条広場において、北海道の花や自然素材等を利用して、一般参加者とともに色鮮やかなフラワーカーペットを制作します。	札幌市北3条広場	札幌駅前通まちづくり会社 211-6406
	花フェスタ2015札幌	6月27日(土)～ 7月5日(日)	農業高校生のガーデニングコンテストやパビリオンでのラン展示、花モニュメントなどで初夏の札幌の街を美しく彩ります。	大通公園	事務局 210-5735
7月	四番街まつり2015	7月4日(土)～ 5日(日)	札幌駅前通スクランブル交差点での「ステージパフォーマンス」、中央分離帯での縁日など、四番街商店街でゆったり楽しめる2日間のお祭りイベント。	札幌駅前通(南大通～南4条 歩行者天国国内)	札幌四番街商店街振興組合事務局 231-5475
	SAPPORO CITY JAZZ 2015	7月9日(木)～ 8月29日(土)	大通公園2丁目をメイン会場に、国内外で活躍するプロ・ミュージシャンの迫力のライブを楽しめます。また、市内各所でのプロ・アマのライブなど、気軽にジャズに親しめる様々なイベントを開催します。	大通公園、芸術の森野外ステージなど	実行委員会 592-4125
	第41回さっぽろ市民音楽祭	7月12日(日)	市内小中学生による吹奏楽演奏等の音楽発表や、札幌に関連するアーティストによるライブステージが行われます。	札幌駅前通(南大通～南4条)、南一条通(南1条西2、3丁目)(歩行者天国国内)	札幌大通まちづくり株式会社 211-1185
	PMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル)2015	7月12日(日)～ 8月4日(火)	若手音楽家を育成するとともに、音楽教育を通じて音楽文化の普及・発展をめざす国際教育音楽祭。ピクニックコンサートでは野外でクラシックを楽しめます。	コンサートホール Kitara、芸術の森ほか	組織委員会 242-2211
	第6回薄野おもてなし縁市	7月16日(木)～ 18日(土)	地元すすきのの飲食店が屋台を出店し、飲食を提供するとともに、屋外ステージではライブなどの様々な催しが行われます。	札幌駅前通(南6条～南7条)	実行委員会事務局 511-7659
Jozankei JAZZ TOWN	7月16日(木)～ 20日(月・祝)	真夏の温泉街を舞台に、主に北海道で活躍するアマチュアとプロのJAZZアーティスト達総勢約20組によるクオリティーの高い無料野外ライブステージが繰り広げられる。	定山溪神社	定山溪観光協会 598-2012	

7 月	カルチャーナイト2015	7月17日(金)	普段は夕方閉館する公共施設や文化施設、民間施設で夜間開放を行います。普段はできない貴重な文化体験ができます。	札幌市内全域の各参加施設	実行委員会 261-8633
	北海道真駒内花火大会	7月19日(日)	22,000発以上の花火と照明・炎を、音楽とシンクロナイズさせた花火大会。北海道内を中心とした人気店が多数出店します。小学生以上有料。	真駒内セキスイハイムスタジアム	実行委員会 841-8166
	第62回さっぽろ夏まつり	7月22日(水)～ 8月20日(木)	約13,000席の国内最大級のビアガーデンや北海道盆踊りなど、様々なイベント等で夏を楽しみます。 ※ビアガーデンは8月16日(日曜日)まで	大通公園	実行委員会 281-6400
	第62回狸まつり	7月22日(水)～ 8月20日(木)	さっぽろ夏まつりに併せて行われる、狸小路の夏まつり。まつり期間中はアーケードが祭り装飾で埋め尽くされ、8月1日(土曜日)に開催されるナイトバーゲンは圧巻。歴史ある商店街のお祭り。	狸小路商店街	商店街振興組合 241-5125
	SAPPORO CITY JAZZ in SUSUKINO ～すすきの音楽祭～	7月24日(金) ～25日(土)	ステージライブによる音楽の提供等	札幌駅前通(南4条～南5条)	実行委員会事務局(すすきの観光協会) 518-2005
	札幌演劇シーズン2015-夏	7月25日(土)～ 8月23日(日)	札幌で過去に上演され高い評価を獲得した、いわば「面白さ保証付き」の作品を集め、1か月間、連日公演を行います。初めて演劇を見る方にもお勧めです。	市内劇場	実行委員会 221-2073
	第12回札幌市長杯荒井山 ジュニアサマージャンプ大会	7月27日(火)	小中学生によるサマージャンプ競技を観戦することができます。	荒井山シャンツェ	札幌スキー連盟 221-1661
	2015道新・UHB花火大会	7月31日(金)	スターメイン、打ち上げ花火など約4,000発を打ち上げる花火大会。	豊平川南大橋～幌平橋間	北海道新聞社事業センター 210-5732
	第33回札幌市長杯宮の森 サマージャンプ大会	8月1日(土)	国内のトップ選手が集うノルディックスキージャンプ競技の大会。冬だけでなく夏でもジャンプ競技を観戦することができます。	宮の森ジャンプ競技場	札幌スキー連盟 221-1661
	第16回札幌市長杯倉山サ マージャンプ大会	8月2日(日)	国内のトップ選手が集うノルディックスキージャンプ競技の大会。冬だけでなく夏でもジャンプ競技を観戦することができます。	大倉山ジャンプ競技場	札幌スキー連盟 221-1661
第51回すすきの祭り	8月6日(木)～ 8日(土)	すすきの屋台、花魁道中、みこし渡御など、すすきのの一大イベント会場に。綺麗な花魁は必見です。	すすきの地区	すすきの観光協会 518-2005	
灯籠流し	8月15日(土)	毎年8月15日の行事。	鴨々川護国神社付近	妙心寺 511-7634	
さっぽろタパス2015	8月29日(土)～ 9月3日(木)	札幌の街の中を回って飲食店などを食べ歩くイベント。ポノタパスというチケット綴りを使って、参加店をめぐる、各店の特色あるタパス(おつまみ)と飲み物を楽しめます。	市内各所	実行委員会 211-1957	
2015北海道マラソン	8月30日(日)	国内外の招待選手を含めた総勢1万人を超えるランナーが札幌市内各地を激走します。夏季では国内最大級のマラソン大会であり、多くの一般ランナーが参加する大イベントです。	大通公園発着	北海道マラソンインフォメーションセンター 0120-859-640	
9 月	創成川公園サンキューフェ スティバル	9月4日(金)～ 6日(日)	創成川周辺の個性的な飲食店や企業が出店します。	創成川公園狸二条広場	狸二条広場運営協議会事務局(札幌大通まちづくり株式会社) 211-1185

9月	だい・どん・でん！	9月5日(土)～6日(日)	札幌駅前通の歩行者天国を中心に、大道芸・アート・音楽のあらゆるジャンルのパフォーマンスが行われます。	札幌駅前通(南大通～南4条 歩行者天国国内)ほか	札幌大通まちづくり株式会社 211-1185
	さっぽろオータムフェスト2015	9月11日(金)～10月4日(日)	北海道・札幌を代表する食・グルメを中心に、道内各地から旬の素材、ご当地グルメを一同に取り揃えます。200万人以上が訪れる大イベントです。	大通公園	実行委員会 281-6400
	アシリチェップノミ(新しい鮭を迎える儀式)	9月13日(日)	アイヌ民族の伝統行事「新しい鮭迎いの儀式」で、途絶えてからおおよそ100年ぶりに昭和57年から復活しました。	豊平川南7条大橋上流左岸河川敷(南7条西1丁目)	実行委員会 665-9607
	モエレ沼芸術花火2015	9月5日(土)	平成24年に始まった花火大会です。人数制限のため、チケット制の予定です。	モエレ沼公園	事務局 375-7271
	札幌丘珠空港フェスタ2015	9月13日(日)	9月20日の「空の日」にちなんだイベント。ヘリコプターやグライダー等の展示会、紙飛行機大会、ちびっこ制服撮影会、子供ワークショップ(工作教室、ミニ綿あめブース、絵本読み聞かせなど)、空港や飛行機の秘密を知るツアーなど空港にまつわる催しが盛りだくさんです。	札幌丘珠空港	実行委員会(札幌丘珠空港ビル) 785-7871
10月	第40回札幌マラソン大会	10月4日(日)	ハーフマラソン、10km、車イス5km、ファンペア3km、2kmなど、多彩な種目で気軽に楽しむことができます。	真駒内セキスイハイムスタジアム周辺	さっぽろ健康スポーツ財団 530-5562
	第10回札幌国際短編映画祭	10月7日(水)～12日(月・祝)	世界中から作品が集結する国内最大級の国際短編映画祭です。1プログラム(5～8本の短編映画)を90分で観られる他、短編映画のマーケットやセミナーなども開催します。	札幌プラザ2・5ほか	SAPPOROショートフェスト実行委員会 817-8924
	2015さっぽろ菊まつり	10月31日(土)～11月3日(火・祝)	大輪や懸崖など、北海道内の菊愛好家の自慢の力作が大々的に展示されます。	札幌駅前通地下広場、さっぽろ地下街オーロラタウン(オーロラプラザ)	実行委員会 281-6400
11月	さっぽろアートステージ2015	11月7日(土)～12月6日(日)	札幌市の芸術文化月間と位置付け、演劇、ストリートライブ、小中高校生の音楽祭等、文化的事業を集中的に行います。	市内各所	実行委員会 281-7117
	第35回さっぽろホワイトイルミネーション	大通公園: 11月20日(金)～12月25日(金) 札幌駅前通: 11月20日(金)～28年2月11日(木・祝) 南1条通: 11月20日(金)～28年3月14日(月)	メインオブジェ、立木装飾など、幻想的なイルミネーションが、札幌駅前通、大通公園、南一条通りを鮮やかに彩ります。	大通公園・札幌駅前通・南一条通	実行委員会 281-6400
	ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo	11月27日(金)～12月24日(木)	姉妹都市ミュンヘンのクリスマス市を大通公園に再現します。異国情緒豊かで、本場ドイツのワインやビール、ソーセージなど特産品が味わえます。	大通公園2丁目ほか	実行委員会 211-2032
1月	定山溪雪三舞(ゆきざんまい)	28年1月15日(金)～24日(日)	チューブすべりやスノーラフティングなど、気軽に体験できる雪遊びや、アイスバーやバーベキューなど、北海道らしい温かい食を野外で楽しむイベントです。イベントを楽しんだ後の温泉もお勧めです。	定山溪三笠スキー場、北海道バーバリアンズグラウンド、足のふれあい太郎の湯	定山溪観光協会 598-2012
	札幌演劇シーズン2016-冬	28年1月23日(土)～2月20日(土)	札幌で過去に上演され高い評価を獲得した、いわば「面白さ保証付き」の作品を集め、1か月間、連日公演を行います。初めて演劇を見る方にもお勧めです。	市内劇場	実行委員会 221-2073

2月	定山溪温泉雪灯路2016	28年2月8日(月) ～2月12日(金)	神社の境内に約2000個の雪で作られた灯籠の灯す明かりが、幻想的な冬の和の風景を描き出す。会場では今年1年の願いを込めて火を灯す「願いの灯り」や、定山溪温泉のマスコットキャラクター「かつぼん」のグッズなどを販売。	定山溪神社	定山溪観光協会 598-2012
	第67回さっぽろ雪まつり	大通公園、すすきの: 28年2月5日(金) ～11日(木・祝) つどーむ: 28年2月5日(金) ～18日(木)	今や世界的にも有名になっている、雪国最大のイベント。大小合わせて約200基の雪氷像が、大通公園やすすきのの会場で堪能できます。雪で出来ているとは思えない精巧な大雪像は、高さ15メートルにも及びます。	大通公園・ つどーむ・すすきの	実行委員会 281-6400
	第36回札幌国際スキーマラソン	28年2月7日(日)	スキーマラソンから歩くスキーまで、様々な種目があり、世代を問わず参加できる大会です。	札幌ドーム周辺	さっぽろ健康スポーツ財団 530-5562
	第47回雪と虹のまつり	28年2月10日 (水)	内容は未定ですが、例年はリフトの無料開放(16時～21時)、甘酒サービス、花火打上・ファイヤーパレード(19時～)などが行われています。好天ならもいわ山ロープウェイの山頂展望台からもきれいな花火がご覧いただけます。	札幌藻岩山スキー場	札幌藻岩山スキー場 581-0914

※ 日程・イベント名等は予定です。変更・中止の可能性がありますので、ご注意ください。

本書は、ホームページ「札幌の観光行政」内の「観光統計データ」
(<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/statistics/statistics.html>) で公開されます。

平成 27 年度版 **札幌の観光**
平成 28 年 2 月発行

市政等資料番号

01-J01-15-1967

編集・発行 札幌市観光文化局観光コンベンション部観光企画課
〒060-8611 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目
TEL (011) 211-2376

